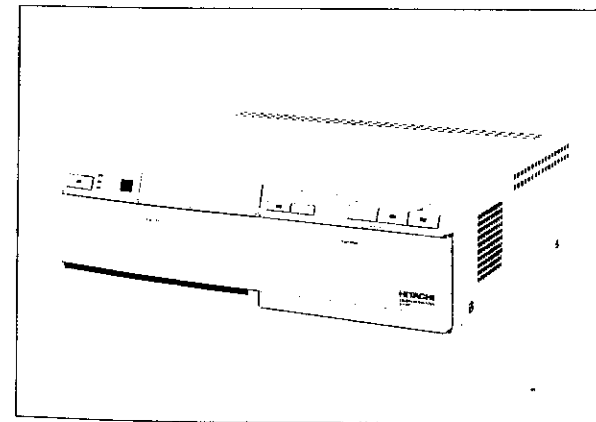


日立カラービデオプリンタ VY-190VS形



このたびは、日立カラービデオプリンタをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
なお、お読みになったあとは、保証書・ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。



愛情点検

長年ご使用のビデオプリンタの点検を！ ● カラービデオプリンタの補修用性能部品の最低保有年数は、製造打ち切り後8年です。



このようなことはありませんか。

- 電源プラグやコードが異常に熱くなる。
- こげくさい臭いがしたり、動作中に異常な音や振動がする。
- 紙づまりがたびたび起こる。
- その他の異常や故障がある。

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて販売店にご連絡を…。
点検・修理についての費用など、くわしいことは別紙「お問い合わせ窓口」にご相談ください。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼される
ときお役に立ちます。

ご購入店名

電話 () -

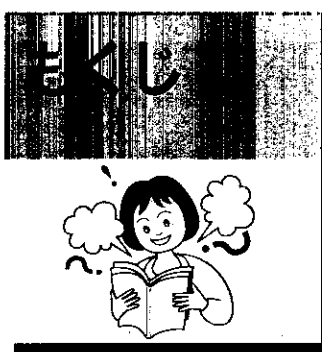
ご利用開始年月日 平成 年 月 日

製造番号は品質管理上重要なものです。
お買い上げの際には、製造番号と保証書の番号が一致しているかご確認ください。

企業や公共機関の専用線サービスにおたずねする窓口
☎0120-312119
家電ビジネスセンター 平日午前9時～午後5時30分、土・日・祝日は休業

株式会社 日立製作所

〒105 東京都港区西新橋2-15-12
電話 (03) 3502-2111



この取扱説明書では、内容を「お使いになる前に」、「準備」、「基本の使いかた」、「ベーシックメニューで使用する」、「アドバンスメニューで使用する」、「ご参考」の6つの章に分類しています。

お使いになる前に

ご使用前に知っておいていただきたいことが書いてあります。特に「安全にお使いになるために」は必ずお読みください。

安全にお使いになるために	4
本機を壊さないように(お願い)	9
特長	10
この取扱説明書の見かた	11
● 付属品の確認	11
やりたいこともくじ	12
各部のなまえとはたらき	
● 前面	14
● 後面	15
● リモコン	16
とにかくプリントしたい	17

準備

接続方法、インクカートリッジやプリントペーパーの入れかたなどについて説明しています。

接続する	
● S映像出力端子があるビデオカセットレコーダーとの接続のしかた	18
● S映像出力端子がないビデオカセットレコーダーとの接続のしかた	18
● ビデオカメラとの接続のしかた	19
プリントキットについて	20
インクカートリッジを入れる	21
プリントペーパーを入れる	22

基本の使いかた

プリントのしかたや、テレビ画面に映し出される文字(メニュー)などについて説明しています。

プリントする	
● プrintの準備	24
● プrintのしかた	25
● 記憶した映像の見かた	26
● 動きが速い場面でのプリントのしかた	27
リモコンを使う	28
メニューについて	
● ベーシック(BASIC)メニュー	30
● アドバンス(ADVANCE)メニュー	30
● ベーシックメニューからアドバンスメニューへ移行する	31
画面表示を見る	32

ベーシックメニューで使用する

よく使う機能を集めたメニュー(ベーシックメニューと呼びます)について説明しています。

いろんな場面を1枚にプリントする(異画面マルチプリント)	34
左右反転してプリントする(ミラー反転プリント)	38
画質を調整する	39
文字を入れてプリントする(コメントプリント)	42
よく使う設定値を登録する	46

アドバンスメニューで使用する

ちょっと専門的な機能をまとめたメニュー(アドバンスメニューと呼びます)について説明しています。

プリントモードを設定する	50
マルチモードを設定する	52
異画面マルチプリントする	54
ストロボプリントする	55
ステッカープリントする	57
同一画マルチプリントする	59
ズームプリントする	62
ハーフサイズでプリントする(ハーフプリント)	64
プリントエリアを設定する	66
メモリー画全体をプリントする	67
いらぬ部分を削除してプリントする	68
画質を調整する(アドバンスメニュー)	70
文字を入れてプリントする(コメントプリント)(アドバンスメニュー)	71
その他の機能を設定する(オプション設定)	72

ご参考

紙づまりしたときや、故障かな?と思われたときの処置のしかたなどについて説明しています。

紙づまりしたとき	76
故障かな...と思ったら	78
保証とアフターサービス(必ずお読みください)	79
別売品の紹介	80
仕様	81
索引	82

安全にお使いになる
ために



この取扱説明書には、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、重要な注意事項を記載していますので、必ずお守りください。注意事項は、取り扱いを誤った場合に発生が想定される危害や損害の程度を、次のとおり「警告」「注意」の2つに分類しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保存してください。

お
使
い
に
な
る
前
に

表示について

	警告	誤った取り扱いをすると、「人が死亡または重傷(※1)を負う可能性が想定される」内容を示しています。
	注意	誤った取り扱いをすると、「人が傷害(※2)を負う可能性が想定される」内容、および「物的損害(※3)のみの発生が想定される」内容を示しています。

- ※1 重傷..... 失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療入院や長期の通院を要するものを指します。
- ※2 傷害..... 治療入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。
- ※3 物的損害..... 家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

図記号の意味

	注意	この記号は、気を付けていただきたい「注意」内容です。
	禁止	この記号は、してはいけない「禁止」内容です。
	水場での使用禁止	この記号は、「水場での使用禁止」を表しています。
	分解禁止	この記号は、「分解禁止」を表しています。
	接触禁止	この記号は、手を触れてはいけない「接触禁止」を表しています。
	強制	この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。
	プラグを抜く	この記号は、コンセントから「電源プラグを抜く」ことを表しています。

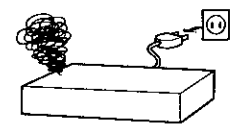
お
使
い
に
な
る
前
に

警告

煙が出ている、変なにおいがするなど異常なときは、電源プラグを抜く



プラグを抜く



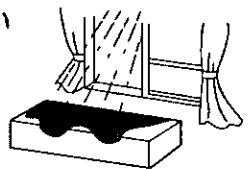
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 異常状態に気付いたらすぐに使用を中止し、販売店にご相談ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

水にぬらさない



水場での使用禁止



内部に水が入ったまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 水場では本機を使用しないでください。
- 屋外や窓辺で使用するときは、本機をぬらさないようにご注意ください。
- 内部に水が入ってしまったときは、使用を中止し、販売店にご相談ください。

電源コードを破損させない

電源コードの破損につながるため、取り扱いの際は、次の点を守ってください。

- 傷つけない
- ねじらない
- 無理に曲げない
- たばねない
- 重い物や角が鋭利な物をのせない
- 加熱しない
- 引っ張らない
- 加工しない
- 敷物などでおおわない



禁止



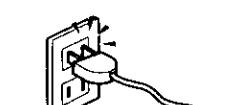
破損したまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 万一、コードが破損したときは、電源プラグをコンセントから外して販売店にご相談ください。

電源プラグが不完全な接続のまま使わない



禁止



接触不良で発熱し、火災の原因となります。

電源プラグだけをコンセントに差し込んだままにしない



禁止



本機に接続しないで、電源プラグだけをコンセントに差し込んだまま放置しないでください。火災・感電の原因となります。

電源プラグにほこりや汚れ・金属物などの異物を付着させない



禁止

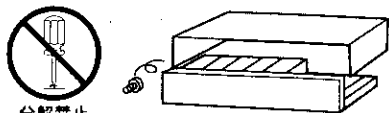


電源プラグに異物が付着したまま使用すると発熱し、火災・感電の原因となります。

- 万一、付着しているときは、電源プラグをコンセントから外し、取り除いてください。

警告

分解・改造しない、カバーを開けない



分解・改造すると、火災・感電、やけどの原因となります。

- カバーの内部には電圧の高い危険な部分や高温の部分があります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

水の入った容器をのせたり、小さな金属物を置かない



本機の上に、花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水などの入った容器、または小さな金属物を置かないでください。水や金属物が入ると火災・感電の原因となります。

落としたり、キャビネットを破損しない



落としたり、キャビネットを破損した場合は、正常に動作しているように見えても内部に異常がある場合があります。

- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。

内部に異物を入れない



本機の開口部(給紙トレイ収納部、インクカートリッジ収納部)、通風孔などから内部に金属物や燃えやすい物など異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。

- お子様のいるご家庭では特にご注意ください。
- 内部に異物が入ってしまったときは、使用を中止し、販売店にご相談ください。

不安定な場所に置かない



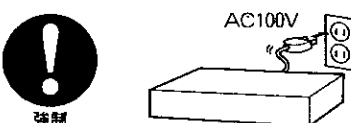
ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

雷が発生しそうなときは



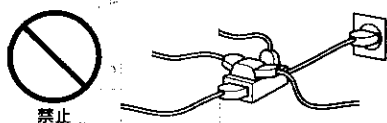
- プラグを抜く 接触禁止
- 電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷により火災・感電の原因となります。
- 雷が激しいときは、本機や電源コードに触れないでください。感電の原因となります。

交流100ボルトの電源電圧で使用する



交流100ボルト以外の電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。

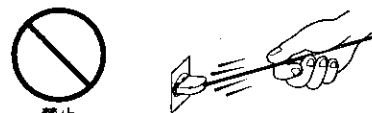
タコ足配線しない



タコ足配線しないでください。火災・過熱の原因となります。

注意

電源コードを持って抜かない



電源コードをコンセントや本機後面から抜くときは、プラグ部分を持って抜いてください。電源コードを持って引っ張るとコードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。

電源コードを熱器具に近づけない



コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

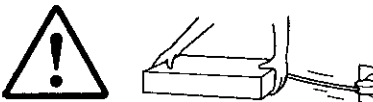
湿気、ほこり、湯気は避ける
振動が激しい場所は避ける

火災・感電を防止するため、次のような場所に置かないでください。

- 湿気やほこりの多い場所
- 湯気や油煙が当たる場所
- 温風または冷風が当たる場所
- 振動が激しい場所



移動させるときは注意する



移動させるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続コードを外したことを確認のうえ、行ってください。外さないで移動するとコードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。

本機の上に乗らない



倒れたり、壊れたりしてけがの原因となることがあります。

長期間ご使用にならないときは電源プラグを抜く



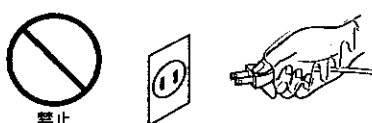
安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本機の上に重い物を置かない



本機の上に重い物やテレビなどを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



ぬれていると感電の原因となることがあります。

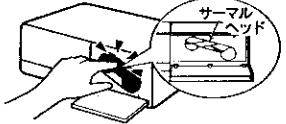
通風孔をふさがない



本箱や押し入れなど通風の悪い狭い所に押し込んだり、テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置いたりしないでください。本機の通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

注意

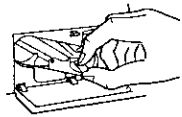
インクカートリッジ収納部のサーマルヘッドに触れない



接触禁止

インクカートリッジ収納部の天井付近にあるサーマルヘッド(インクをペーパーに熱転写する部分)に手を触れないでください。やけどの原因となることがあります。特に連続プリントした直後など、非常に高温になりますのでご注意ください。

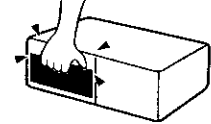
つまったペーパーを引き出すときはけがに注意する



注意

インクカートリッジ収納部の金属部などに強く触れると、けがの原因になることがあります。ご注意ください。

給紙トレイ収納部の穴以外の部分に触れない



接触禁止

給紙トレイ収納部の内部下部にある穴以外に手を触れないでください。けがの原因となることがあります。

乾電池を取り扱う際は、次の点を守る

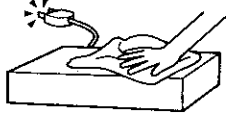
- 火の中に入れない
- 加熱しない
- 充電・分解しない
- ショートさせない
- 鍵などの金属物と接触させない



禁止

発熱・破裂・液漏れなどにより、けがの原因となることがあります。

お手入れするときは電源プラグを抜く



プラグを抜く

安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。

指定以外の乾電池は使わない

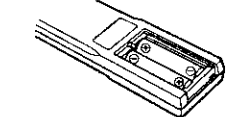


禁止

指定されていないもの、種類が異なるもの、新しいものと古いものを混ぜて使用すると、乾電池の発熱・破裂、液漏れにより、火災・けがの原因となることがあります。
(乾電池の液漏れについて)

- 液漏れしたときは、よくふき取ってから、新しい乾電池を入れてください。
- 液が手や衣類についたときは、水でよく洗い流してください。
- 液が目に入ったときは、失明などの事故の原因となります。こすらずに、すぐきれいな水で洗い流してから、ただちに医師の治療をうけてください。

乾電池は、極性表示(プラス⊕とマイナス⊖)の向きに注意し、機器の指示通り正しく入れる



強制

間違えると、乾電池の発熱・破裂、液漏れなどにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

保守点検について

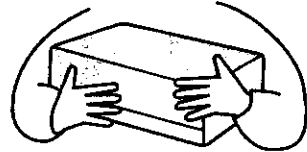


注意

保守点検を販売店などにご相談ください。長い間掃除しないと本機内部にほこりがたまり、火災や故障の原因となることがあります。湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、保守点検の費用については、販売店などにご相談ください。

ビデオプリンタそのものが故障あるいは損傷する原因となりますので、下記の事柄を守ってください。また、故障あるいは損傷以外にも、気を付けていただきたいことがありますので、充分ご注意ください。

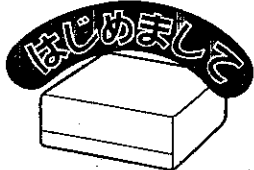
本機を壊さないように(お願い)



<p>高温または低温の所に設置しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 35℃以上の暑い所や、5℃以下の寒い所で使用にならないでください。画質の低下や、故障の原因となることがあります。 	<p>衝撃を与えない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ぶつけたり、落としたりすると、故障の原因となることがあります。
<p>周囲に密着させて設置しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本機の周囲をあけておいてください。密着して置くことで通風孔がふさがれ、内部温度が上がり、故障の原因となります。 	<p>ペーパー排出口の前に物を置かない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● プリントされたペーパーが出てくるときにぶつかって紙づまりの原因となることがあります。特に連続プリントのときはご注意ください。
<p>強力な磁気のある所に設置しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本機内部が磁気の影響を受け、プリント画の画質が低下したり、故障の原因となることがあります。 	<p>結露にご注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本機内部に水滴がつくことを結露といいます。結露したまま使用すると、画質劣化や色ムラ、紙づまり、故障の原因になります。 ● 結露してしまったら、本機が周囲の温度になじむまでお待ちください。そのあとで、電源プラグをコンセントに差し込み、2時間ほど経ってからお使いください。なお、コンセントにつないだままにしておくと、結露しにくくなります。 ● 次のようなときに結露しやすいのでご注意ください。 <ol style="list-style-type: none"> ① 寒い場所から急に暖かい場所へ移したとき ② 暖房をはじめたばかりの部屋や、エアコンなどの直接冷風にあたる所に置いたとき ③ 夏季に冷房のきいた部屋から、急に温度や湿度の高い部屋へ移したとき
<p>振動する場所に設置しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 故障の原因となることがあります。 	
<p>ごみやほこりの多い場所で使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● サーマルヘッドにごみやほこりが付着し、プリント画に白いすじが発生したり故障の原因になります。 	
<p>立てて使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本機を垂直に立てて使用しないでください。紙づまりの原因となることがあります。 	<p>外国では使えません</p> <ul style="list-style-type: none"> ● このビデオプリンタは日本国内用です。外国では電源電圧が異なりますので使用できません。
<p>お手入れの際は</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 安全のため、電源プラグをコンセントから抜いたあと行ってください。 ● ベンジンやシンナーなどでふくと、変質したり、塗装がはがれることがありますのでおやめください。 ● 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。 ● 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に湿した布を、よく絞ってふき取り、乾いた布でふいてください。 	<p>インクカートリッジに残った画像について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● このビデオプリンタは、あらかじめインクを塗ったインク紙を使い、ペーパーへ熱転写して画像を再現しています。このため、プリント後のインク紙には、ネガ状態の画像が残っています。プライバシーを守るために、インクカートリッジを処分するときは、この点に充分ご注意ください。
<p>著作権について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● あなたが製作・撮影した映像以外からのプリントは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。 	<p>プリントしたものをカードに貼り付けない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● キャッシュカードやプリペイドカード(テレホンカードなど)に貼り付けしないでください。カードを扱う機械装置が故障することがあります。
	<p>本機の故障もしくは不具合により発生した、付随的損害(営業損失などの補償)の責については、ご容赦ください。</p>

特長

本機はテレビ画面に映る映像を、専用のペーパーにプリントするカラービデオプリンタです。



約59秒の高速プリント 60

当社製プリントキットVY-HS100またはVY-HS30を使用すると、高速プリントに設定できます。

RGB各色8ビットのフレームメモリー内蔵

プリント画素数最大766x464なので、映像機器からの映像を鮮やかで、高画質のまま記憶します。フレーム画は1画面、フィールド画は2画面の映像を記憶できます。

ダブル熱履歴制御方式採用

熱履歴制御をイエロー、マゼンタ、シアンの色間で行うほか、1色プリント中にも行います。色相ずれの少ない安定したプリント画が得られます。

ビデオ入力端子、S入力端子付き 18

テレビ放送などに用いるNTSC方式に対応しているので、ビデオ映像機器や医原機器などからプリントできます。

2種類のメニュー画面 30

よく使う機能を集めたベーシックメニューと、ちょっと専門的な機能を集めたアドバンスメニューを用意しました。用途に合わせてお使いいただけます。

マルチプリント 62

違う場面の映像を1枚のペーパーにプリントする異画面マルチプリントをはじめ、ストロボプリント、ステッカープリント、同一画マルチプリント、ズームプリント、ハーフプリントなど様々なプリント画が得られます。

プリントエリアの設定 66

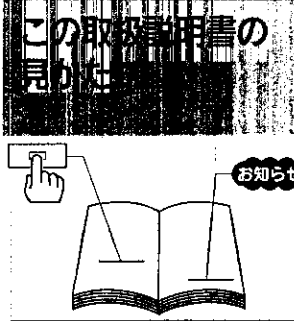
通常より一回り大きい範囲でプリントしたり、必要な部分だけをプリントできます。

コメントプリント 42

英数字最大40字までのコメントを、プリント画の下の部分に入れます。コメントは、3通りまで登録できます。

濃度特性切り換え 60




映像のコントラストを強調して、メリハリのあるプリント画に仕上げるビデオガンマと、映像の濃淡を忠実に再現するリニアガンマを切り換えられます。



読みたいページの見つけかた




- 「やりたいこともくじ」 [12] で探します。
- 「各部のなまえとはたらき」 [14] の参照ページで探します。
- 「索引」 [82] で探します。

記号などについて

- メモ** 知っていると便利なことを説明しています。
- お知らせ** 操作上、気を付けていただきたいことが書いてあります。
-  参照ページです。
-  押すボタンのイラストです。左記は「PRINTボタンを押す」を意味します。
- [PRINT]** 製品本体に印刷表示されている文字を [] でかこっています。左記は「PRINTボタン」を意味します。
-  テレビ画面です。本機を設定するときの画面表示や、映像を記録しています。

付属品を確認しましょう

万一不足しているときは、お買い上げの販売店までご連絡ください。

<p>電源コード.....1本</p> 	<p>映像コード.....1本 (USBピンコード)</p> 	<p>プリントキット1箱</p>  <p>カラー用のプリントペーパー30枚とインクカートリッジ1個が入っています。</p>
---	--	--

やりたいこともくじ



とにかくプリントしたい

17

リモコン(別売品)を使う

28

よく使う設定を登録する

登録
=よく使う設定=
・2画面分割で3枚ずつ
プリント etc.

46

ステッカープリントする

57

記憶した映像を消す(メモリークリア)

72

[MULTI]ボタンの働きを変える
(マルチスイッチ)

73

接続する

18

画面表示を見る

32

何枚もプリントする(連続プリント)

50

一面マルチプリントする

59

初期設定値に戻す
(バックアップクリア)

お客様が
おさだめたデータ
をすべて消します

72

枠の色を変える(フレームカラー)

73

インクカートリッジを入れる

21

いろんな場面を、1枚にプリントする
(異画面マルチプリント)

34・54

ネガ/ポジ反転プリントする

NEGA → POSI

50

ズームプリントする

62

電源を自動的に入れる
(オートパワーオン)

72

接続する機器の映像が白黒のとき
(カラーモード)

白黒モード 白黒

73

プリントペーパーを入れる

22

左右反転してプリントする
(ミラー反転プリント)

38

濃度特性を切り換える

VIDEO → LINEAR

メリハリ 濃淡を忠実に

50

ハーフサイズでプリントする
(ーフプリント)

64

色にじみを防止する
(カラーコンバート)

72

紙づまりしたとき

76

プリントする

24

画質を調整する

もっと
明るくし
たい

39・70

高速でプリントする
(プリントスピード切り換え)

50

メモリー画面全体をプリントする

67

メモリーと同時にプリントする
(ワンタッチプリント)

72

メモリーに記憶した映像を見る

26

文字を入れてプリントする
(コメントプリント)

コメント

42・71

ストロボプリントする

55

いらない部分を削除してプリントする
(プリントエリア)

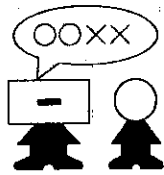
68

メモリーを自動で切り換える
(メモリーオートチェンジ)

FIELD A
FIELD B

73

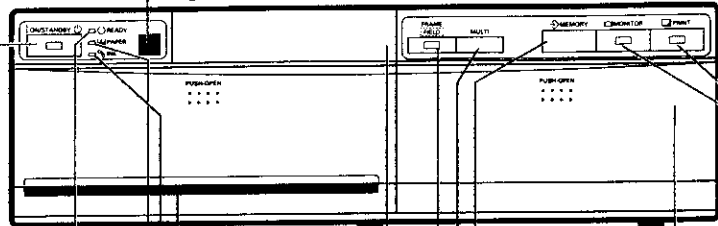
各部のなまえとはたらき



オン/スタンバイ
[ON/STANDBY]ボタン [24]
電源を入/切するボタンです。

リモートセンサー [29]
別売りのワイヤレスリモコンを、
ここへ向けてボタン操作します。

前面



レディ
[READY]ランプ [25]
点灯中はプリントできます。
電源を入れた直後は点滅します。
プリントしたいときは、点灯する
までしばらくお待ちください。

ペーパー
[PAPER]ランプ [25]
プリントペーパーがなくなると
点滅します。

インク
[INK]ランプ [25]
インクカートリッジのインク量が
なくなると点滅します。

ふた [15]

紙の排出口

フレーム/フィールド
[FRAME/FIELD]ボタン [27]
メモリーを選択するボタンです。

マルチ
[MULTI]ボタン [27]
マルチモードのON/OFFやマルチ
画面モードを切り換えるボタンです。

インクカートリッジ [21]

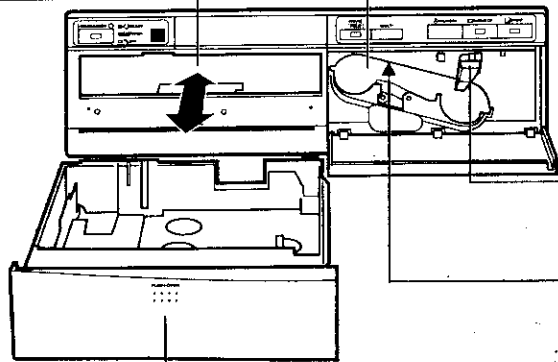
メモリー
[MEMORY]ボタン [25]
映像をメモリーに記憶するボタ
ンです。

モニター
[MONITOR]ボタン [26]
メモリーに記憶された映像(メモ
リー画)を表示するボタンです。

プリント
[PRINT]ボタン [25]
プリントを開始するボタンです。

紙トレイ [22]
紙トレイを収納します。

インクカートリッジ収納部 [21]
インクカートリッジを収納します。



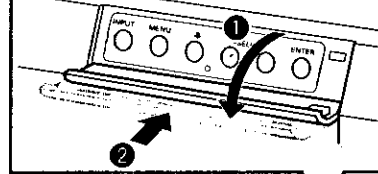
インクカートリッジ [21]
インクカートリッジを取り出す
ときのレバーです。

紙トレイ [22]
収納部の天井付近にあります。
インクをプリントペーパーに無
転写します。

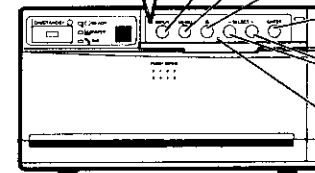
紙トレイ [22]
プリントペーパーを入れておく
トレイです。

ふたの開けかた

- 1 指でふたを手前に引く、
- 2 ふたを押し込む



前面(ふたの中)



インプット
[INPUT]ボタン [24]
入力されている映像信号を切り換
えるボタンです。

メニュー
[MENU]ボタン [30]
メニューを表示したり、消したり
するボタンです。

下
[DOWN]ボタン [35]
メニューの中の項目を選択するボ
タンです。

エンター
[ENTER]ボタン [32]
メニューで選んだ項目を確定したり、
状態表示画面を入/切するボタ
ンです。

セレクト
[SELECT]ボタン [35]
メニュー上の機能を、選択または
設定するボタンです。

コールスイッチ [46]
プリンタの機能や動きを登録したり、
前に登録した状態に戻すスイッ
チです。

ESビデオアウト
[S-VIDEO OUT]端子 [18]
S映像出力端子です。

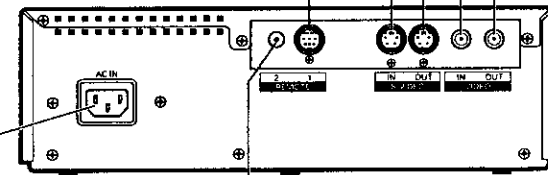
ESビデオイン
[S-VIDEO IN]端子 [18]
S映像入力端子です。

リモート
[REMOTE 1]端子 [29]
別売りのワイヤードリモコンをつ
なぐ端子です。

ビデオイン
[VIDEO IN]端子 [18]
映像入力端子です。

ビデオアウト
[VIDEO OUT]端子 [18]
映像出力端子です。

後面

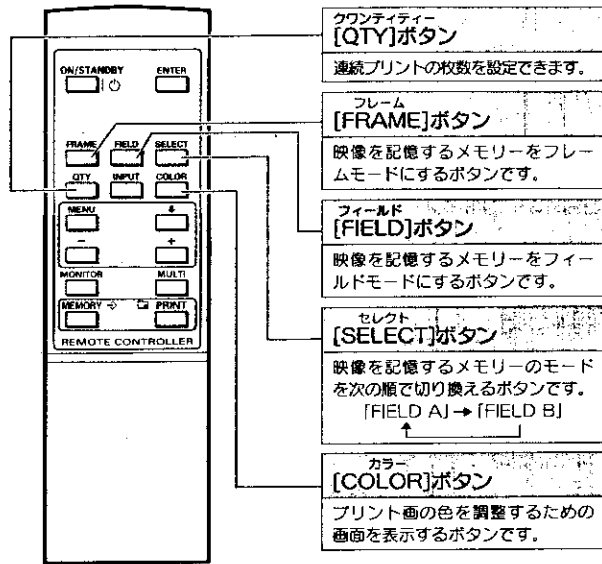


イーサネット
[AC IN]端子 [18]
電源入力端子です。

リモート
[REMOTE 2]端子
予備端子です。何もつながないで
ください。

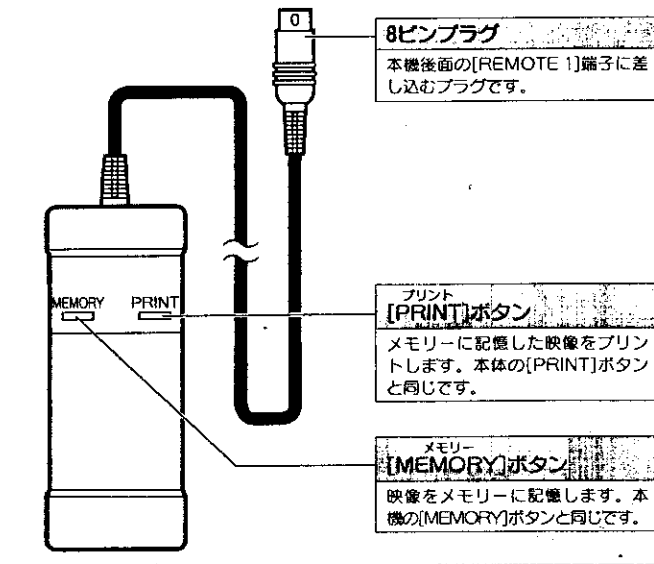
リモコン(別売品)

ワイヤレスリモコン VY-RM190(別売品)



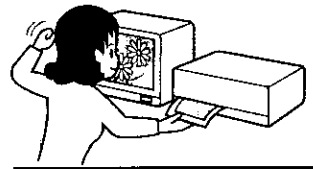
本体にあるボタンと同じです。

ワイヤードリモコン VY-RM170(別売品)



とにかくプリントしたい

「まずはプリントしてみたい」という方は、このページの操作をしてください。
接続からプリントまで、ひととおり操作することができます。



お知らせ

接続機器の取扱説明書や、くわしい説明のあるページもお読みください。

1 接続してから電源を入れる

● 接続したあとに、本機と、本機に接続した機器の電源を入れます。
(くわしくは [18]、[19])

2 ペーパーとインクカートリッジ(付属品)を入れる

(くわしくは [21] ~ [23])

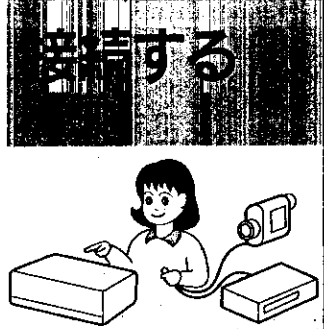
3 接続機器を操作してテレビ画面に映像を映す

4 プリントしたい場面で [MEMORY] ボタンを押す

● [MEMORY] ボタンを押すと、映像を記憶します。
● 映像を記憶しないと、黒い画面がプリントされてしまいます。(くわしくは [25])

5 [PRINT] ボタンを押す

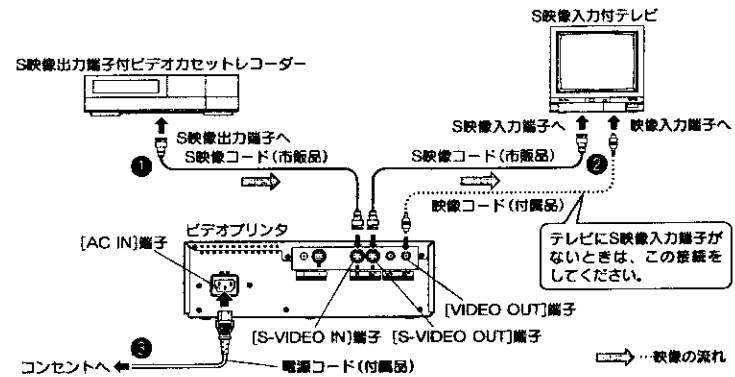
● プリントが始まります。
● プリントが終わると、ペーパーが出てきます。
(くわしくは [25])



注意

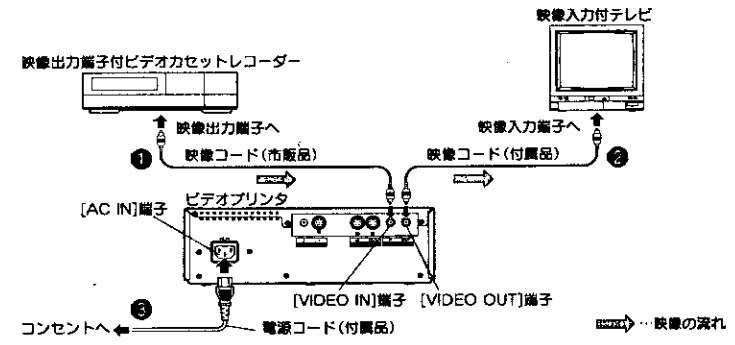
安全のため、接続するときは、ビデオプリンタと接続機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。

S映像出力端子があるビデオカセットレコーダーとの接続のしかた



S映像出力端子がないビデオカセットレコーダーとの接続のしかた

上の接続をしているときは、この接続は不要です。



メモ

ビデオカセットレコーダーのS映像出力端子について

下のイラストのような端子のことです。



実際にはご使用の映像機器の機種により異なりますので、必ずお手持ちの映像機器の取扱説明書もお読みください。

ビデオカセットレコーダーの映像出力端子について

下のイラストのような端子のことです。よく「映像出力」「ビデオ出力」「VIDEO OUT」などと呼ばれている端子のことです。

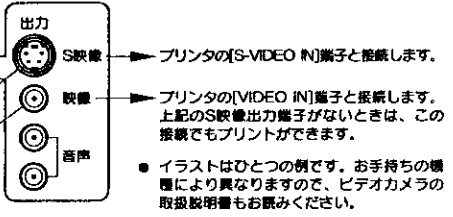
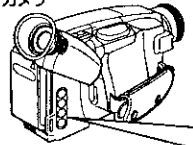


実際にはご使用の映像機器の機種により異なりますので、必ずお手持ちの映像機器の取扱説明書もお読みください。

ビデオカメラとの接続のしかた

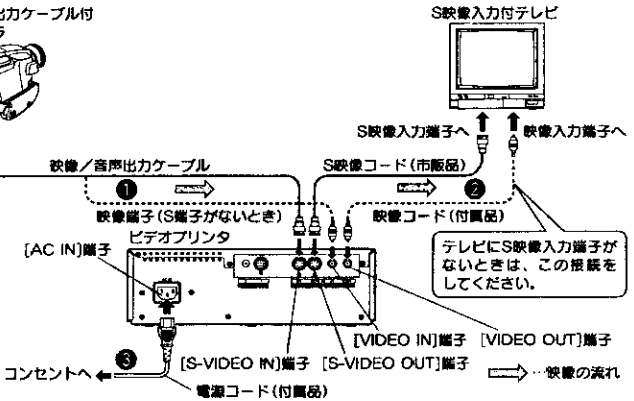
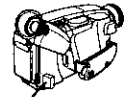
ビデオカメラ本体にS映像出力端子もしくは映像出力端子があれば、前ページと同じ接続をしてください。

S映像、映像出力端子付ビデオカメラ



専用の映像/音声出力ケーブルが付いているビデオカメラのとき

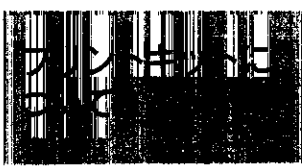
映像/音声出力ケーブル付ビデオカメラ



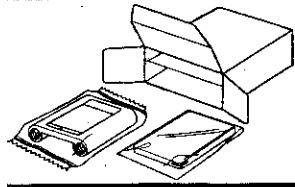
メモ

ビデオカメラの映像/音声出力ケーブルについて

お手持ちの機種により、「映像/音声出力ケーブル」「AV出力ケーブル」などと呼ばれることがあります。また、ビデオカメラ側で、映像と音声を「入力」に切り換え可能なものもありますので、ビデオカメラの取扱説明書もお読みください。



プリントするにはプリントキットが必要です。
 プリントキットは、プリントペーパー（記録紙）とインクカートリッジ（インク紙）がセットになっています。
 下の一覧表が本機でお使いになれるプリントキットです。
 用途に合わせてお買い求めください。
 なお、本機には30枚分のプリントペーパーとインクカートリッジが付属されておりますので、お使いください。



準備

プリントキット一覧

プリントキット（別売品）

カラープリント用 標準タイプ

VY-HS100

- プリントペーパー100枚とインクカートリッジ1個（100枚分）
- ペーパーサイズ：140 x 100 mm

標準価格 6,500円 税別

カラープリント用 標準タイプ

VY-HS30

- プリントペーパー30枚とインクカートリッジ1個（30枚分）
- ペーパーサイズ：140 x 100 mm

標準価格 2,100円 税別

※価格には消費税は含まれておりません。（価格は平成9年1月現在）

ご注文は

ビデオプリンタをお買い上げの販売店にお申し付けください。

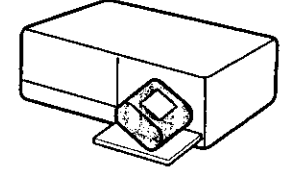
なお、お取り寄せとなる場合もございます。あらかじめご了承ください。

お知らせ

- 当社が別売品としているもの以外は使用しないでください。
- プリントキットはペーパーとインクカートリッジがセットになっています。箱に納められている組み合わせでプリンタに入れてください。組み合わせを要えると、紙づまりの原因になります。

20

プリントキットのインクカートリッジを次のように入れてください。

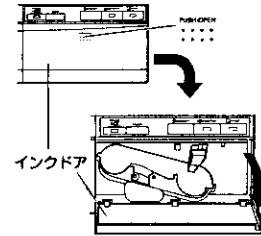


注意

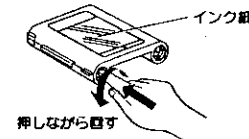
インクカートリッジ収納部の天井付近にあるサーマルヘッドに触れないでください。やけどの原因となることがあります。特に連続プリントした直後など、非常に高温になりますのでご注意ください。

1 インクドアを開ける

- [PUSH-OPEN]を押すとインクドアが少し開きます。指で手前に引いて開けてください。
- プリント中に開けると、プリントが中断します。故障の原因となることがありますので、プリント中に開けないでください。

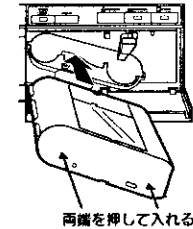


2 インク紙のたるみを取る



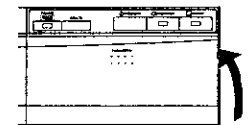
3 インクカートリッジ収納部にインクカートリッジを入れる

- インクカートリッジ側面の両端を押して、「カチッ」と音がするまで奥へしっかり入れてください。



4 インクドアを閉める

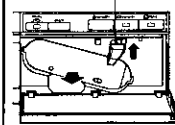
- [PUSH-OPEN]を押して閉めてください。



インクカートリッジを取り出すとき

インクカートリッジ取り出しレバーを押し上げると、インクカートリッジが出てきます。

インクカートリッジ取り出しレバー

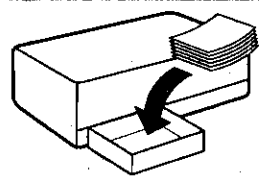
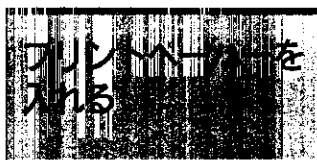


お知らせ インクカートリッジ取り扱い上のご注意

- プリントペーパーとインクカートリッジは同じ箱のものを本機に装着してください。違う箱のものを組み合わせると、紙づまりやプリント不良の原因になります。
- 温度や湿度の高い所、直射日光が当たる所での保存は避けてください。
- 使用中で長期間保存するときは、インクカートリッジの入っていた袋に入れて保存してください。

準備

21

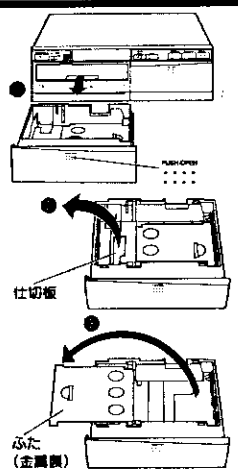


準備

プリントペーパーの入れかた

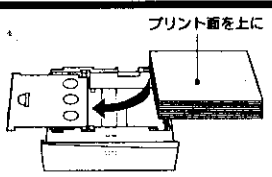
1 給紙トレイを引き出し、仕切板を立ててから金属製のふたを開ける

- [PUSH-OPEN]を押すと、給紙トレイが少し出てきます。手前に引き出してトレイを取り出してください。
- トレイの中にある仕切板を立ててください。
- 工場出荷時は給紙トレイの中にテープが貼ってあります。テープをはがしてから仕切板を立ててください。
- 給紙トレイの中にある金属製のふたを開けてください。
- プリント中に引き出すと、プリントが中断します。故障の原因となることがありますので、プリント中に引き出さないでください。



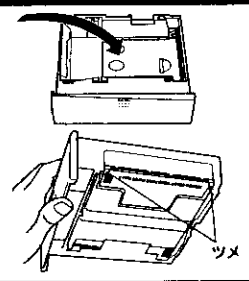
2 ペーパーを入れる

- ペーパーのプリント面(マークのない面)に触れないように、ペーパーの端の部分を持って、よくほくしてください。
- プリント面を上にして入れてください。逆に入れると、プリントできません。



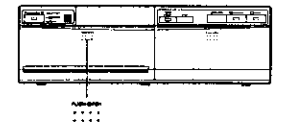
3 金属製のふたを戻し、トレイからペーパーがはみ出していないか確認する

- ペーパーの角が、トレイ裏側のツメに納まっているか確認してください。納まっていないと紙づまりの原因になります。



4 給紙トレイを戻す

- [PUSH-OPEN]を押して、奥までしっかり入れてください。



お知らせ プリントペーパー取り扱い上のご注意

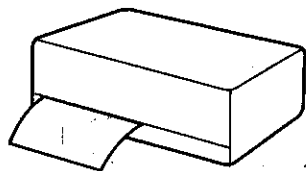
- プリントペーパーを折ったり、曲げたりしないでください。紙づまりや故障の原因になります。
- ぬれたペーパーは絶対に使用しないでください。
- プリンタを移動したり、輸送するときは、ペーパーを給紙トレイから取り出してください。
- プリント面(マークのない面)に触れないでください。指紋やほこりが付着すると、きれいにプリントできないことがあります。
- 一度プリントしたペーパーを、再度プリンタに入れてプリントしないでください。紙づまりや故障の原因になります。
- 使用途中で長期間保存するときは、プリントペーパーの入っていた袋に入れて保存してください。

プリント面の保存について

- 収納部分がセロハンやナイロン系の写真用アルバムをお使いください。
- 軟質塩化ビニールやゴムなどを接触させたままにしないでください。変色や色うつりの原因になります。
- プリント面どうしを重ね合わせたままにしないでください。
- 直射日光が当たる所や、高温になる所に保存しないでください。変色することがあります。

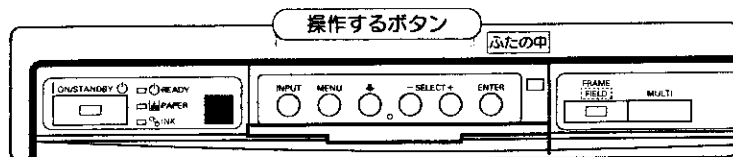
準備

プリントする



ここでは、基本的なフル画面のプリント方法を説明します。

プリントの準備



1 [ON/STANDBY]ボタンを押す

- 本機と、本機に接続した映像機器の電源を入れてください。

ランプ点灯 (緑)

2 テレビを「ビデオ」にする

- お手持ちのテレビにより、テレビ画面の表示が異なります。多くの場合は「ビデオ」[VIDEO]などと表示されます。
- テレビの取扱説明書もお読みください。

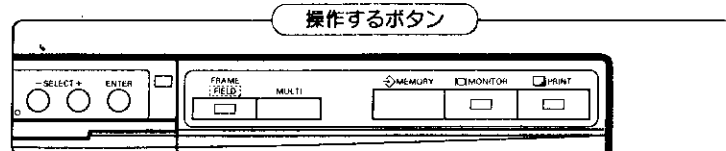
3 [INPUT]ボタンを押して 入力の種類を選ぶ

- プリントしたい映像を、[VIDEO IN]端子に入力しているときは「VIDEO」に、[S-VIDEO IN]端子に入力しているときは「S」にしてください。
- [INPUT]ボタンを押すたびに「VIDEO」と「S」が切り換わります。

4 テレビ画面に映像を映す

- 映像機器を操作して、テレビ画面に映像を映してください。
- 映像機器側の画面文字 (たとえば「再生」とか「PLAY」などの表示) は消しておいてください。表示されたままだと、文字もプリントされてしまいます。
- 映像機器の取扱説明書もお読みください。

プリントのしかた



1 [READY]ランプが点灯しているか 確認する

- 点滅しているときはそのまましばらくお待ちください。
- 消えていて、下の[PAPER]ランプもしくは[INK]ランプが点滅しているときは、ペーパーまたはインクカートリッジが正しく入っているか確認してください。[21]・[22]
- [FRAME/FIELD]ボタンのランプが点灯しているか確認してください。

2 プリントしたい画面で [MEMORY]ボタンを押す

- 映像がメモリーに記憶されます。その直後、テレビ画面には記憶された映像 (メモリー画) が一瞬映ります。
- [MEMORY]ボタンを押すたびに、メモリー画は更新されます。
- 接続機器の映像に切り換わったあとでも、メモリー画をテレビ画面に表示することができます。[26]

メモリー画

3 [PRINT]ボタンを押す

- プリントが始まります。
- プリント中は、[PRINT]ボタンのランプが点灯し、[READY]ランプは消えます。

4 プリントが終わると...

- プリントされたペーパーが、ペーパー排出口から出てきます。
- [READY]ランプが点灯したら、ペーパーを抜き取ってください。
- プリント時間はお買い上げ時の設定値の場合、約77秒です。

◆ プリント終了後に電源を切ると記憶した映像は消えます。

◆ プリント中に電源を切ると進行中のプリントが終わると、自動的に電源が切れます。(オートパワーオフ機能)

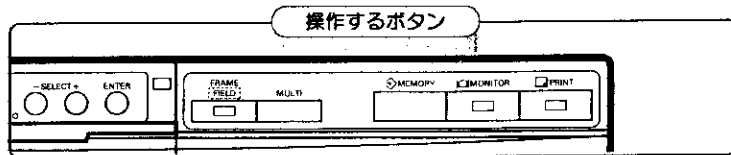
◆ プリントされないとき

- 入力切り換えは正しいですか。[24]
- 紙づまりしていませんか。[26]

◆ メモリー画がブレているとき [FRAME/FIELD]ボタンを押して、[FIELD A]または[FIELD B]の映像を選んでからプリントしてください。[27]

◆ ペーパーやインク紙がなくなると [PAPER]ランプまたは、[INK]ランプが点滅してお知らせします。

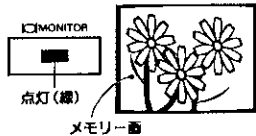
記憶した映像の見かた



[MONITOR]ボタンを押して、ボタンのランプ(緑)を点灯させる



- 記憶した映像(メモリー画)が表示されます。
- このときプリントすると、プリントの状態でテレビ画面に映ります。

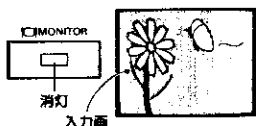


接続機器からの映像に戻すには

もう一度[MONITOR]ボタンを押す



- ボタンのランプが消え、接続機器の映像(入力画)に戻ります。



フィールド画とフレーム画について

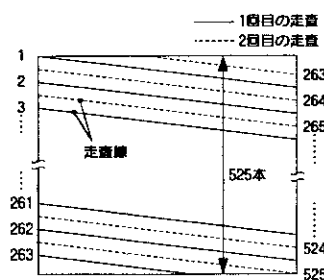
テレビの映像は、小さな光点が525本の走直線上を移動することによって映し出されます。このとき、1回で525本すべてを走査すると、画面の変化にすばやく対応することができず、ちらつき感があります。このため、1画面を2回の走直に分けて映し出します。

1回目の走査では、図の走直線1から263までを走査し、2回目の走査では、1回目の走査の間を埋めるように263'から525までを走査します。

1回だけの走査(1から263または263'から525)で映し出される映像をフィールド画といいます。

2回の走査(1から263と263'から525)で映し出される映像をフレーム画といいます。

本機では、[FRAME/FIELD]ボタンのランプが点灯しているとき、メモリー画はフレーム画として記憶されますが、このメモリー画をフィールド画(FIELD AまたはFIELD B)に切り換えて表示、プリントすることができます。メモリー画がブレているときに便利です。[27]



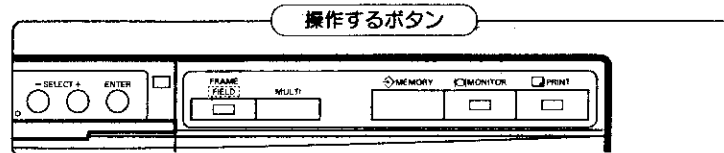
また、フィールド画(FIELD AとFIELD B)に違う場面の映像を記憶して、1枚のペーパーにプリントすることができます。[34]

お知らせ

フィールド画はフレーム画より画質は粗くなります。

動きの速い場面のプリントのしかた

動きの速い場面を記憶すると、画像がブレることがあります。このときは、次の操作をしてフレーム画をフィールド画[26]に切り換えてプリントします。



1 プリントしたい画面で [MEMORY]ボタンを押す



- 映像を記憶します。



2 [MONITOR]ボタンを押して、メモリー画を映す



- メモリー画はブレています。
- このときの映像はフレーム画です。



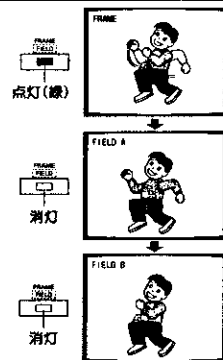
3 [FRAME/FIELD]ボタンを押して、プリントしたい画像を選ぶ



- [FRAME/FIELD]ボタンを押すたびに、次の順で映像が切り換わります。

[FRAME] → [FIELD A] → [FIELD B]

- [FIELD A]または[FIELD B]の映像のうち、プリントしたい方を選んでください。
- [FIELD A]または[FIELD B]を選んでいると、[FRAME/FIELD]ボタンのランプが消えます。



4 [PRINT]ボタンを押す

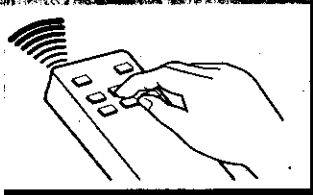


- プリントが始まります。
- フィールド画(FIELD A)または(FIELD B)はフレーム画より画質が粗くなります。

メモ

画面に表示された文字はプリントされません。

リモコンを使う



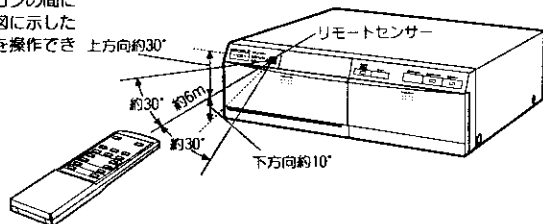
別売りのリモコンを使って、離れた場所から本機を操作することができます。リモコンのボタンのはたらきについては[16]をご覧ください。

注意

- 指定以外の乾電池は使わないでください。指定されていないもの、種類が異なるもの、新しいものと古いものを混ぜて使用すると、乾電池の発熱・破裂・液漏れにより、火災・けがの原因となることがあります。
 - 乾電池を取り扱う際は、次の点を守ってください。
 - 火の中に入れてない
 - 加熱しない
 - 充電・分解しない
 - ショートさせない
 - 罐などの金属物と接触させない
- これらの点を守らないと発熱・破裂・液漏れなどにより、けがの原因となることがあります。

ワイヤレスリモコンVY-RM190(別売品)の操作範囲

ビデオプリンタとリモコンの間に障害物がないときに、図に示した範囲でビデオプリンタを操作できます。



乾電池(単3)の入れかた

- 1 ふたを開ける**
 - ふたを押しながら矢印の方向に開けます。
- 2 乾電池を入れる**
 - ⊕と⊖を図の向きに入れます。
- 3 ふたを閉じる**

ご注文は

ビデオプリンタをお買い上げの販売店にお申し付けください。

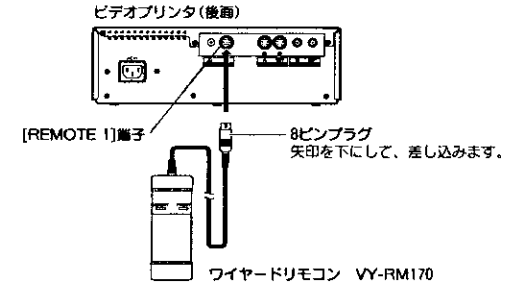
メモ

リモコンの到達距離は約6mです。お使いになるうちに、到達距離が短くなったときは乾電池の寿命です。新しい乾電池に交換してください。

ワイヤードリモコンVY-RM170(別売品)の接続のしかた

ワイヤードリモコンの8ピンプラグを、ビデオプリンタ後面の[REMOTE 1]端子へ差し込む

1

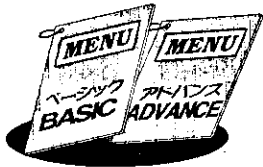


基本の使いかた

基本の使いかた

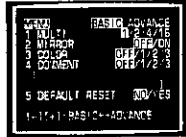
メニューについて

メニューを見ながら設定値を変えると、さまざまな機能を使うことができます。
メニューは次の2種類あります。用途に合わせてお選びください。



ベーシックメニュー (BASIC) とは

比較よく使う基本的な機能をまとめたメニューです。工場出荷時は左の設定になっています。[MENU]ボタンを押すと、表示されます。



ベーシックメニュー

1. MULTI マルチ画面プリントするときに選択します。 [34]
2. MIRROR 画像を鏡に写したように左右反転してプリントします。(ミラー反転プリント) [38]
3. COLOR メモリーに記憶する前の映像の画質を調節するときに選択します。調節した値は3通りまで登録できます。 [39]
4. COMMENT プリント画の下欄に、40字まで文字を入れることができます。コメントは3通りまで登録できます。(コメントプリント) [42]
5. DEFAULT RESET お客様が設定された各機能の設定値を登録(バックアップストア)しておくことができます。 [46]

アドバンスメニュー (ADVANCE) とは

少し専門的な機能をまとめたメニューです。



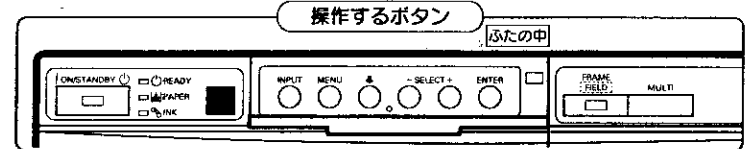
アドバンスメニュー

1. PRINT MODE 連続プリント、ミラー反転プリント、ネガ/ポジ反転プリント、濃度特性、プリントスピードを設定します。 [50]
2. MULTI 各種マルチ画面プリントを設定します。 [52]
3. PRINT AREA 記憶した映像の全部または一部を選んでプリントできます。 [66]
4. COLOR ベーシックメニューの「3. COLOR」と同じです。 [70]
5. COMMENT ベーシックメニューの「4. COMMENT」と同じです。 [71]
6. OPTION プリンタの動作や機能をお好みに合わせて選ぶことができます。 [72]

アドバンスメニューを表示させるには、次ページをご覧ください。

ベーシックメニューからアドバンスメニューへの切り換えかた

アドバンスメニューでお使いになりたい方は、次の操作をしてください。
ベーシックメニューのままでも、お使いになりたい方は、この操作は不要です。



- 1 [MENU]ボタンを押す
 - ベーシックメニューが表示されます。
 - 表示上部の「MENU」の「BASIC」が反転表示されます。



- 2 [SELECT]ボタンの[+]を押す
 - 「ADVANCE」が反転表示されます。これでアドバンスメニューに切り換わりました。
 - [+]を押すたびに「ADVANCE」と「BASIC」が切り換わります。
 - [-]でも同じように切り換わります。



ベーシックメニューに戻すには

手順②で「BASIC」が反転表示されるまで、[SELECT]ボタンの[-]を押してください。

お知らせ

メニューを切り換えるときは、表示上部の「MENU」が反転表示されていることをご確認ください。「MENU」が反転表示されていないときは、[SELECT]ボタンを繰り返し押し続けて反転表示させてください。

- ◆ ベーシックまたはアドバンスメニューを消したいとき
 - もう一度[MENU]ボタンを押してください。
- ◆ ベーシックまたはアドバンスメニューが消えたとき
 - ボタンを押さずに、30秒間そのままにしておくと画面は消えてしまいます。再度表示させたいときは、もう一度[MENU]ボタンを押してください。

メモ

次の項目は、ベーシックメニューとアドバンスメニュー両方に入っています。一方のメニューで設定すると、他方のメニューの値も自動的に設定されます。

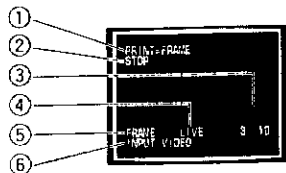
- MULTI (マルチ画面プリント)
- MIRROR* (映像を左右反転してプリント)
- COLOR (映像の画質を調整)
- COMMENT (プリント画に入れる文字の内容)

* アドバンスメニューでは「1. PRINT MODE」のサブメニューに入っています。

画面表示を見る

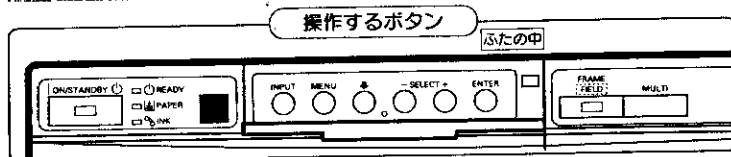


テレビ画面にビデオプリンタの動作状態を表示することができます。



No.	項目名	表示の種類
①	状態表示	<p>プリント中のメモリー画の種類が表示されます。[27]</p> <p>PRINT=FRAME : フレームモードに記憶した映像をプリント中です。</p> <p>PRINT=FIELD A : フィールドAモードに記憶した映像をプリント中です。</p> <p>PRINT=FIELD B : フィールドBモードに記憶した映像をプリント中です。</p> <p>お知らせ ペーパーやインク紙がなくなったときは、代わりにエラーコードが表示されます。[76]</p>
②	連続プリント中断表示	連続プリントを中断したとき表示されます。[50]
③	プリント枚数表示	<p>連続プリントで設定したプリント枚数のうち、現行何枚目をプリント中なのかが表示されます。[50]</p> <p>たとえば、3 / 10のときは、10枚連続プリントを設定したうち、現在3枚目をプリント中であることを示します。</p>
④	モニターモード表示	<p>STILL : テレビ画面に映る映像がメモリー画のとき表示されます。[26]</p> <p>LIVE : テレビ画面に映る映像が入力画のとき表示されます。[26]</p>
⑤	メモリーモード表示	<p>FRAME : フレームモードで映像を記憶します。[27]</p> <p>FIELD A : フィールドAモードで映像を記憶します。[27]</p> <p>FIELD B : フィールドBモードで映像を記憶します。[27]</p>
⑥	入力切換表示	<p>VIDEO : 本機後面の[VIDEO IN]端子より入力された映像をテレビ画面に映します。[24]</p> <p>S : 本機後面の[S-VIDEO IN]端子より入力された映像をテレビ画面に映します。[24]</p>

画面表示の出しかた



1

[ENTER]ボタンを押す

- メニュー画面が出ていないとき、画面表示が表示されます。



画面表示を消すには

もう一度[ENTER]ボタンを押してください。

メモ

画面に表示された文字はプリントされません。

ベーシックメニューで使用する

ベーシックメニューは、よく使う機能をまとめています。
初めてお使いになるときや、基本的な機能だけお使いになりたいときにお読みください。

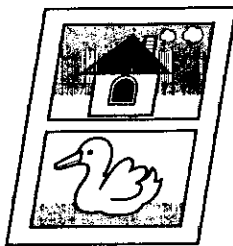
いろんな場面を
1枚にプリントする
(異画面マルチプリント)



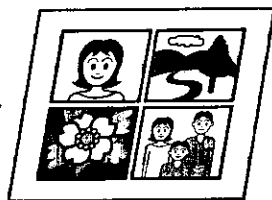
1枚のペーパーに、違った場面の映像を2、4、16画面のいずれかにしてプリントすることができます。(異画面マルチプリント)

異画面マルチプリントの種類

2画面でプリントすると



4画面でプリントすると



16画面でプリントすると



メモ

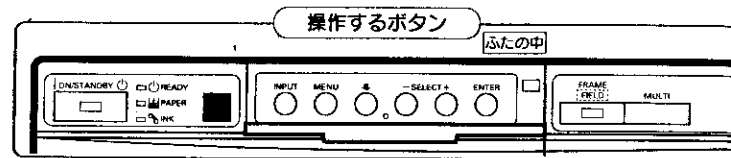
プリント画に英数字を入れることもできます。(コメントプリント) [42]

ペーシングメニューで使用する

ペーシングメニューで使用する

いろんな場面を1枚にプリントする(異画面マルチプリント)

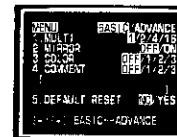
設定のしかた



1

[MENU]ボタンを押す

- ベーシックメニューを表示させます。
- アドバンスメニューが表示されたときは、「ベーシックメニューに戻すには」[31]をご覧ください。



2

[1. MULTI]が反転表示されるまで

- [↓]ボタンを押す
- 別の項目名が反転表示されているときは[↓]ボタンを繰り返し押し、[1. MULTI]を反転表示させてください。



3

ご希望の画面数にする

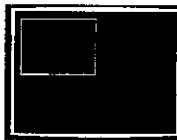
- [SELECT]ボタンで画面数をお選びください。
- [+]、[-]どちらでもかまいません。
- 反転表示された数の設定画面になります。たとえば、右は4画面になります。
- 選ばれた画面数に相当する大きさの枠が表示されます。この枠は、プリントされたときに1つの場面が入る大きさを示します。



4

[ENTER]ボタンを押す

- ベーシックメニューが消えて、枠だけが残ります。
- これで画面数の設定は終わりです。
- 2画面でプリントしたいときは次ページをご覧ください。
- 4、16画面でプリントしたいときは、[37]をご覧ください。



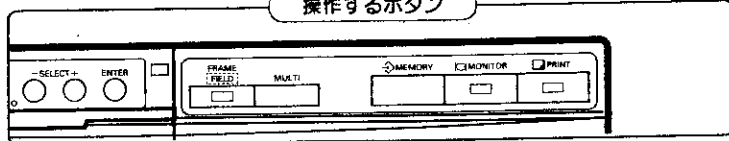
お知らせ

- 手順④で画面数を「2」にしたときは、強制的に[FRAME/FIELD]ボタンのランプが消えて、フィールドモードになります。

2画面でプリントするとき

前ページの手順②で「2」を選んだときは、この操作をしてください。「4」または「16」を選んだときは次ページをご覧ください。

操作するボタン



1

プリントしたい画面で
[MEMORY]ボタンを押す



- 映像がFIELD Aに記憶されます。
- 自動的にFIELD Bに切り換わり、テレビ画面上部にFIELD Bが表示されます。

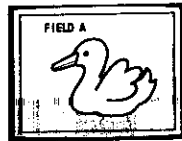


2

プリントしたい別の画面で
もう一度[MEMORY]ボタンを押す



- 別の画面の映像がFIELD Bに記憶されます。
- 自動的にFIELD Aに切り換わり、テレビ画面上部にFIELD Aが表示されます。

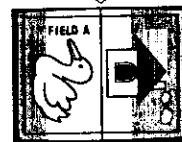
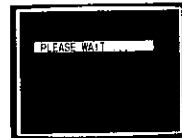


3

[PRINT]ボタンを押す



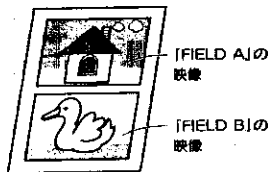
- テレビ画面に「PLEASE WAIT...」が表示されます。
- 表示が消えると、記憶した映像がテレビ画面に表示され、プリントが始まります。



- ◆ どちらかの映像を差し替えたいとき
 - プリントする前なら、差し替えることができます。
 - 1. [MONITOR]ボタンを押して、メモリー画を表示させる。
 - 2. 差し替えたい映像になるまで、[FRAME/FIELD]ボタンを押す。
 - 3. プリントしたい画面で[MEMORY]ボタンを押す。
 - これで映像が差し替わりました。

メモ プリント画の構図について

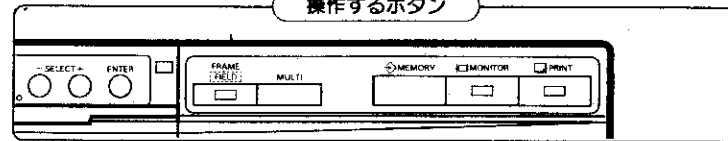
- ペーパーへは「FIELD A」が「FIELD B」の上にくるようにプリントされます。



4、16画面でプリントするとき

「設定のしかた」[35]の手順②で「4」または「16」を選んだときは、この操作をしてください。

操作するボタン

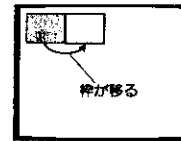


1

プリントしたい画面で
[MEMORY]ボタンを押す



- 映像が記憶されます。
- 記憶されると同時に、枠が次の位置へ移動します。

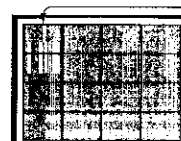
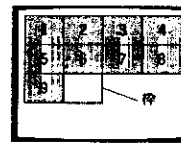


2

[MEMORY]ボタンを押して
他の場面も記憶する



- たとえば、16画面に設定[35]している、9番目の映像を記憶した直後は右のようになります。
- 16番目の映像を記憶すると、右のようになります。
- 枠は最初の位置に戻ります。



3

[PRINT]ボタンを押す

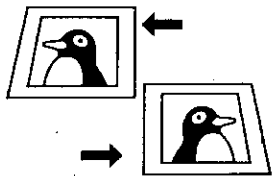


- プリントが始まります。

◆ 映像を差し替えたいとき

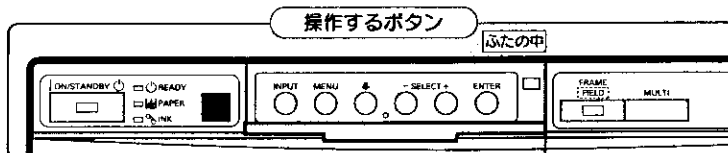
- プリントする前なら、差し替えることができます。
- 1. [MONITOR]ボタンを押して、メモリー画を表示させる。
- 2. [SELECT]ボタンを押して、差し替えたい画面まで枠を移動させる。
 - [+], [-]どちらでも移動できます。
- 3. プリントしたい画面で[MEMORY]ボタンを押す。
 - これで映像が差し替わりました。

左右反転して プリントする (ミラー反転プリント)



鏡に映したように、映像の左右を反転してプリントすることができます。

設定のしかた



1 [MENU]ボタンを押す

- ベーシックメニューを表示させます。
- アドバンスメニューが表示されたときは、「ベーシックメニューに戻すには」[21]をご覧ください。



2 [2. MIRROR]が反転表示されるまで [↓]ボタンを押す

- 別の項目名が反転表示されているときは、[↓]ボタンを繰り返し押して、「2. MIRROR」を反転表示させてください。



3 [SELECT]ボタンの[+]を押す

- [ON]が反転表示されます。
- [+]を押すたびに[ON]と[OFF]が切り換わります。
- [-]でも同じように切り換わります。



4 [ENTER]ボタンを押す

- ベーシックメニューが消えます。
- プリントするときは[24]をご覧ください。

ミラー反転プリントを解除するには

手順④で「OFF」を反転表示させてから、[ENTER]ボタンを押してください。

メモリーに記憶する前の映像の画質をテレビ画面で確認しながら調整し、3通りまで登録することができます。

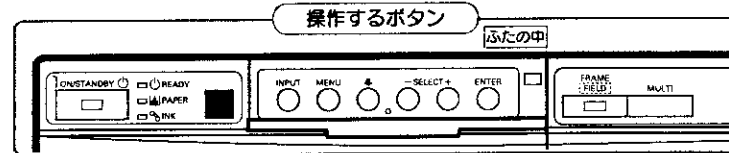
画質を調整する



お知らせ

- メモリーに記憶する前に調整してください。いったん記憶された映像の画質を次の手順で調整することはできません。
- テレビの色あいが正しく調整されていることを確認してください。

登録のしかた



1 [INPUT]ボタンを押して 入力の種類を選ぶ

- 画質を調整したい映像が入力されている端子を選んでください。[24]



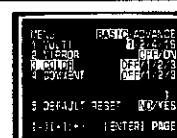
2 [MENU]ボタンを押す

- ベーシックメニューを表示させます。
- アドバンスメニューが表示されたときは、「ベーシックメニューに戻すには」[21]をご覧ください。



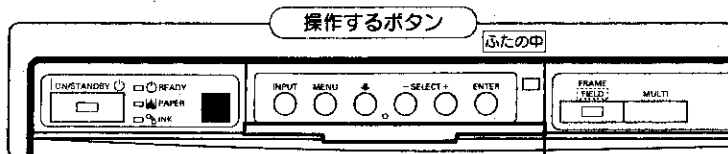
3 [3. COLOR]が反転表示されるまで [↓]ボタンを押す

- 別の項目名が反転表示されているときは[↓]ボタンを繰り返し押して、「3. COLOR」を反転表示させてください。



お知らせ

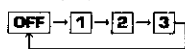
- テレビ画面に映る画質の変化は、あくまでも目安です。実際のプリント画の変わり具合と若干異なることがあります。



4

登録したい番号が反転表示されるまで
[SELECT]ボタンの[+]を押す

- [+]を押すたびに、次の順で反転表示が移動します。
[-]はこれの逆です。



- OFF : 登録できません。
- 1 : 1通り目の登録をします。
- 2 : 2通り目の登録をします。
- 3 : 3通り目の登録をします。



5

[ENTER]ボタンを押す

- 「3. COLOR」のサブメニューが表示されます。
- 手順④で「OFF」を選んでいると、「BRIGHT」、「CONTRAST」、「COLOR」、「TINT」、「SHARPNESS」は表示されません。
- すでに登録されているときは、登録した設定値が表示されます。



6

明るさを調整したいときは
「BRIGHT (明るさ)」が反転表示されるまで

[↓]ボタンを押す

- [↓]ボタンを押すたびに、反転表示が1行ずつ下がります。一番最後の行のときにもう一度[↓]ボタンを押すと、「ADJUST」に戻ります。



7

ご希望の設定値にする

- [SELECT]ボタンで設定値をお選びください。「-12」から「+12」の範囲で調整できます。
- 明るくしたいときは[+]を、暗くしたいときは[-]を押してください。
- ボタンを押すたびに画質が変化します。変化の具合を見ながら、調整してください。
- ボタンを押し続けると、連続して変化します。



8

手順⑦と同じ要領で
他の項目も調整する

CONTRAST(コントラスト)

映像の明るい部分と暗い部分の強調を調整します。

- 「-12」から「+12」の範囲で調整できます。
- [-]…弱くなる [+]…強くなる

COLOR(色の濃さ)

色の濃淡を調整します。

- 「-12」から「+12」の範囲で調整できます。
- [-]…淡くなる [+]…濃くなる

TINT(色合い)

肌の色を自然な感じに調整します。

- 「-12」から「+12」の範囲で調整できます。
- [-]…赤みがかかる [+]…緑がかかる

- つづけて他の番号に登録したいときは、「ADJUST」を反転表示させてから、[SELECT]ボタンで、登録したい番号を選んでください。手順④の画面が表示されます。手順④～⑦と同じ要領で、登録してください。



SHARPNESS(シャープネス)

輪かくをくっきりさせたり、ぼかしたりします。

- 「-2」から「+2」の範囲で調整できます。

[-]…ぼかす

[+]…くっきりする

- シャープネスは、変化の具合をテレビ画面で確認することはできません。プリント画で確認してください。

9

登録が終わったら
[ENTER]ボタンを押す

- サブメニューが消えます。
- プリントするときは[24]をご覧ください。反転表示している番号の画質に調整されて、記憶・プリントします。

画質を調整しないときには

- ベーシックメニューの「3. COLOR」で「OFF」を反転表示させてから、メモリーに記憶させていただきます。工場出荷時の設定値(初期値)の画質で記憶されます。
- 手順④～⑦で、各項目の設定を「0」にしても同じです。

◆ 画面が消えたとき

ボタンを押さずに30秒間、そのままにしておくと画面は消えてしまいます。調整をやり直したいときは、もう一度[MENU]ボタンを押してください。ベーシックメニューが表示されます。

◆ 設定値を変えても、テレビ画面の画質が変化しないとき

- メモリー画になっていませんか。[MONITOR]ボタンを押して、入力画に切り換えてください。

◆ 正しい画質でプリントされないとき

- メモリーに記憶する前に調整しましたか。[39]
- 正しい入力の種類を選んでいませんか。[39]
- ベーシックメニューの「3. COLOR」で、プリントしたい画質の番号が反転表示されていますか。[40]

メモ

登録した数値について電源を切っても、次に同じ番号に登録するまで、保存されます。

文字を入れて プリントする (コメントプリント)



英数字や記号を使って、最大40字までのコメントを作成し、3通りまで登録することができます。
登録されたコメントは、プリント画の下に入ります。

サブメニューについて

コメントを登録するには、下記のサブメニューを使います。
このサブメニューは、「4. COMMENT」で「1」、「2」または「3」を選んでいるとき表示されます。

文字選択エリア
[ENTER]ボタンを押すと、カーソルの点滅している文字を入力します。
← []内のカーソルを1字左へ移動します。
→ []内のカーソルを1字右へ移動します。
BACKSPACE ... カーソルの1字前の文字を削除します。
DELETE ... カーソルの点滅している文字を削除します。
END ... 入力を終了します。



モード表示
入力された文字を登録する番号を反転表示します。
入力文字表示
入力した文字を最大40文字まで表示します。
スペース
[ENTER]ボタンを押すと、スペースを入れます。

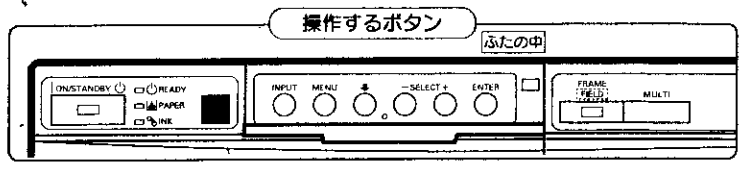
「4. COMMENT」で「OFF」を選んだときには

下記のサブメニューが表示されます。コメントの登録はできません。
登録したいときは、「4. COMMENT」の「1」、「2」または「3」を反転表示させて、上記のサブメニューを表示させてください。



登録番号の「1」に「PRINT NO.1」と登録し、プリントしたいときを例に説明します。
たとえば

登録のしかた



1 [MENU]ボタンを押す

- ベーシックメニューを表示させます。
- アドバンスメニューが表示されたときは、「ベーシックメニューに戻すには」[3]をご覧ください。

2 「4. COMMENT」が反転表示されるまで [↓]ボタンを押す

- 別の項目名が反転表示されているときは、[↓]ボタンを繰り返し押し、「4. COMMENT」を反転表示させてください。

3 登録したい番号が反転表示されるまで [SELECT]ボタンの[+]を押す

● [+]を押すたびに、次の順で反転表示が移動します。[-]はこれの逆です。

OFF → 1 → 2 → 3

- OFF : 登録できません。
- 1 : 1通り目の登録をします。
- 2 : 2通り目の登録をします。
- 3 : 3通り目の登録をします。

● すでに登録されているときは、反転表示の番号のコメントが []内に表示されます。

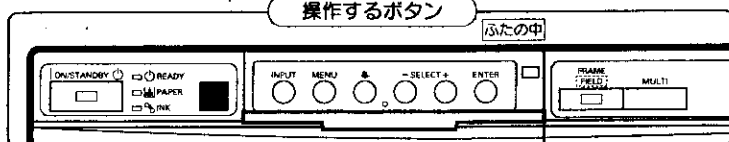
4 [ENTER]ボタンを押す

- 「4. COMMENT」のサブメニューが表示されます。
- 手順④で「OFF」を選んでいると、右の画面は表示されません。

このメニューで使用する機能

このメニューで使用する機能

操作するボタン



5 [↓]ボタンを押す

- []と文字選択エリアに高いカーソルが表示されます。

6 入力したい文字のある行に文字選択エリアのカーソルが移動するまで [↓]ボタンを押す

- [↓]ボタンを押すたびに、カーソルが1行ずつ下がります。一番最後の行のときにもう一度[↓]ボタンを押すと、「A」の行に戻ります。
- ここでは「P」のある「A」の行に合わせます。

7 入力したい文字に文字選択エリアのカーソルが移動するまで [SELECT]ボタンを押す

- [+]ボタンを押すたびに、カーソルが右へ1文字ずつ移動します。
- [-]ボタンを押すたびに、カーソルが左へ1文字ずつ移動します。
- ボタンを押し続けると、連続して移動します。
- これで「P」にカーソルを移動することができました。

8 [ENTER]ボタンを押す

- 文字が確定され、[]内に表示されます。
- []内のカーソルは、次の入力位置に自動的に移動します。

9 手順⑨~⑩と同じ要領で文字を入力する

- 最大40文字まで入力できます。

10 入力が終わったら文字選択エリアのカーソルを「END」に移動して [ENTER]を押す

- [↓]ボタンと、[SELECT]ボタンの[+]または[-]を押して「END」にカーソルを移動します。
- [ENTER]ボタンを押すと、サブメニューが消えます。
- [MENU]ボタンでも消すことができます。
- つづけて、他の番号に登録したいときは、もう一度手順⑨~⑩を繰り返してください。
- プリントするときは[24]をご覧ください。プリント画の下に反転表示している番号のコメントを入れてプリントします。

コメントプリントしないときには

- [43]の手順⑨で「OFF」を反転表示させてから、プリントしてください。

お知らせ

- 文字を登録していない番号を反転表示させたままプリントすると、プリント画の下側が空白になってしまいます。ご注意ください。

◆文字を挿入するとき

1. 文字選択エリアのカーソルを「-」または「-」に移動する。
2. [ENTER]ボタンを繰り返し押して、[]内のカーソルを挿入したいところの次の文字に移動させる。
3. 文字選択エリアのカーソルを入力したい文字に合わせて、[ENTER]ボタンを押す。
 - 文字が挿入されます。

◆違う番号のコメントがプリントされたとき

- ベーシックメニューの「4. COMMENT」で、プリントしたいコメントの番号が反転表示されていますか。[43]

◆コメントがプリントされないとき

- ベーシックメニューの「4. COMMENT」で、「OFF」が反転表示されていませんか。(上記参照)

◆入力した文字を修正するとき

1. 文字選択エリアのカーソルを「-」または「-」に移動する。
2. [ENTER]ボタンを繰り返し押して、[]内のカーソルを削除したい文字に移動させる。
3. 文字選択エリアのカーソルを「DELETE」に移動させて、[ENTER]ボタンを押す。
 - 修正したい文字が削除されます。
4. 文字選択エリアのカーソルを入力したい文字に合わせて、[ENTER]ボタンを押す。
 - 正しい文字が挿入されます。

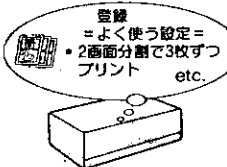
メモ 登録した文字について

電源を切っても、次に同じ番号に登録するまで、保存されます。

⑨以降は「メニュー」キーを押す

⑨以降は「メニュー」キーを押す

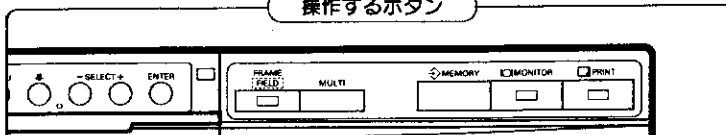
よく使う設定値を登録する



プリンタの動きや機能を登録できます。
ベーシックメニューなどの項目をよくお使いになる設定値にして登録すると、別の設定値にしてプリントしたあとでも、簡単に登録した設定値に戻すことができます。

登録のしかた

操作するボタン



各項目をよくお使いになる設定値にする

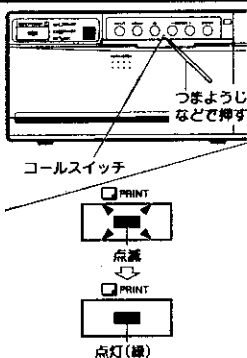
- 1**
- たとえば「4つの異なる場面を、COLOR 2の画質で、COMMENT 1の文字を入れてプリントする」に登録したいときは右のように設定します。
 - 各項目の設定のしかたについては、参照ページをご覧ください。
 - 異画面マルチプリント → **34**
 - ミラー反転プリント → **38**
 - 画質調整 → **39**
 - コメントプリント → **42**
 - アドバンスメニューの項目も登録できます。項目の内容と、設定のしかたについては、「アドバンスメニューで使用する」**49**～**75**をご覧ください。



2

設定が終わったら[READY]ランプが点灯していることを確認し
[MEMORY]ボタンを押しながら、コールスイッチをつまようじなどで押す

- ベーシックまたはアドバンスメニューはテレビ画面に表示させても、させなくてもかまいません。
- 押しはじめると、[PRINT]ボタンのランプが点滅します。点灯するまで押し続けてください。



3 登録が終わると…

- [PRINT]ボタンのランプが点灯すれば、登録は終わりです。
- 点灯するまで、約5秒かかります。

正しく登録できたか確認するには

- 次ページの「登録した設定値への戻しかた」の手順**7**～**9**の操作をして、登録した設定値を表示させてください。
- 設定値が合っていれば、正しく登録されています。
- 設定値が合っていないときは、手順**1**～**3**の操作をして、もう一度登録し直してください。

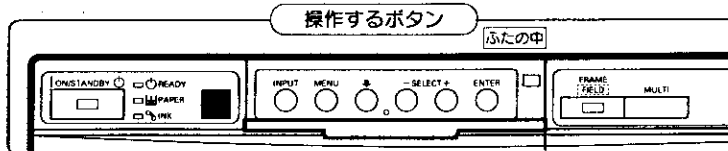
メモ 登録するとき

- ベーシックメニューとアドバンスメニューの両方の項目が登録されます。
- 登録するときは、両方のメニューが正しく設定されているか確認してから行ってください。

登録した設定値について

- 次に登録するまで、保存されます。
- 以下のときでも設定値は変わりません。
 - 電源を切ったとき
 - 初期設定値に戻したとき(バックアップクリア **72**)

登録した設定値の呼び出し



1 [MENU]ボタンを押す

- ベーシックメニューを表示させます。
- アドバンスメニューが表示されたときは、「ベーシックメニューに戻すには」[31]をご覧ください。

2 [5. DEFAULT RESET]が反転表示されるまで [↓]ボタンを押す

- 別の項目名が反転表示されているときは、[↓]ボタンを繰り返し押しして、「5. DEFAULT RESET」を反転表示させてください。

3 [SELECT]ボタンの[+]を押す

- [YES]が反転表示されます。
- [+]を押すたびに「YES」と「NO」が切り換わります。
- [-]でも同じように切り換わります。

4 [ENTER]ボタンを押す

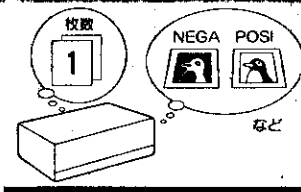
- 登録した設定値が表示されます。
- アドバンスメニューの項目を表示したいときは、「ベーシックメニューからアドバンスメニューへの切り換えかた」[31]をご覧ください。

- ◆ 画面を出さずに登録した設定値に戻りたいとき
コールスイッチ[46]でも同じように登録した設定値に戻すことができます。
1. [READY]ランプが点灯しているか確認する。
 2. コールスイッチをつまようじなどで押す。
 - 押しはじめると、READYランプが点滅します。ランプが消えるまで、押し続けてください。
 - ランプが消えるまで、約5秒かかります。

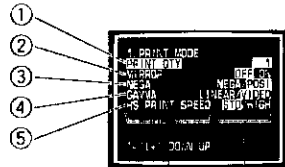
アドバンスメニューで使用する

アドバンスメニューは、少し専門的な機能をまとめています。
ベーシックメニューの機能だけでは満足されない方や、特殊な映像機器またはそれらと組み合わされたシステムに本機をつなげてご使用になるときにお読みください。

プリントモードを設定する



アドバンスメニューの「1. PRINT MODE」のサブメニューには、次の機能があります。
このページでは、それらの機能の内容と設定値による動きを説明します。実際に設定するときは、次ページの操作をしてください。

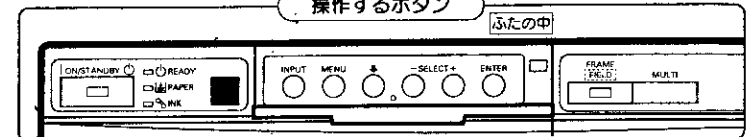


項目名 設定値

No.	項目名	設定値による動き
①	プリント コピー数 PRINT QTY (連続プリント)	[PRINT]ボタンを押すと、ここで設定された枚数を続けてプリントします。 ①~100枚まで設定できます。 C: ペーパーもしくはインクカートリッジのインク紙がなくなるまでプリントし続けます。 ◆ プリント中に連続プリントを中断するとき [MONITOR]ボタンを押しながら、[PRINT]ボタンを押してください。[PRINT]ボタンのランプが点滅し、連続プリントが中断します。
②	ミラー MIRROR (ミラー反転プリント)	OFF : 普通のプリント画が得られます。 ON : 鏡に映したように、映像の左右を反転してプリントします。
③	ネガ NEGA (ネガ/ポジ反転プリント)	NEGA : 写真のネガフィルムのように、濃度と色相を反転してプリントします。 POSI : 普通のプリント画が得られます。
④	ガンマ GAMMA (濃度特性切り換え)	LINEAR : 映像の濃度を忠実にプリントします。 VIDEO : コントラストをやや強調してあるので、メリハリのあるプリント画が得られます。
⑤	メガネ プリント スピード HS PRINT SPEED (プリントスピード切り換え)	STD : 普通のスピードでプリントします。 HIGH : プリントキットVY-HS100またはVY-HS30をお使いになっているときに、高速でプリントできます。

* □ は、工場出荷時の設定値です。

操作するボタン



- ### [MENU]ボタンを押す

 - アドバンスメニューを表示させます。
 - ベーシックメニューが表示されたときは、「ベーシックメニューからアドバンスメニューへの切り換えかた」[31]をご覧ください。
- ### 「1. PRINT MODE」が反転表示されるまで [↓]ボタンを押す

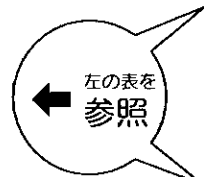
 - 別の項目名が反転表示されているときは、[↓]ボタンを繰り返し押して、「1. PRINT MODE」を反転表示させてください。
- ### [ENTER]ボタンを押す

 - 「1. PRINT MODE」のサブメニューが表示されます。
- ### 設定したい項目名が反転表示されるまで [↓]ボタンを押す

 - [↓]ボタンを押すたびに、反転表示が1行ずつ下がってきます。一番最後の行のときにもう一度[↓]ボタンを押すと、「PRINT QTY」に戻ります。
- ### ご希望の設定値にする

 - [SELECT]ボタンで設定値をお選びください。[+], [-]どちらでもかまいません。
- ### 設定が終わったら [ENTER]ボタンを押す

 - サブメニューが消えます。これでプリントモードの設定は終わりです。
 - プリントするときは[24]をご覧ください。



◆ 画面が消えたとき
ボタンを押さずに30秒間、そのままにしておくと画面は消えてしまいます。調整をやり直したいときは、もう一度[MENU]ボタンを押してください。アドバンスメニューが表示されます。

メモ
● 続けて別の機能も設定したいときは、[ENTER]ボタンを押すまえに、手順④と⑤を繰り返してください。

アドバンスメニューの操作

アドバンスメニューで使用する

マルチモードを設定する



マルチプリント
-異画面
-ストロボ
-ステッカー
など

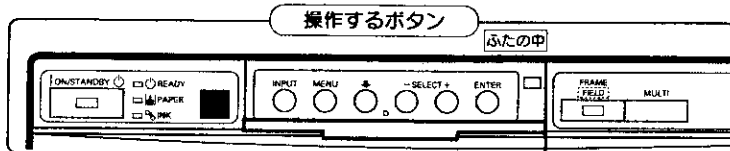
OK!

アドバンスメニューの「2. MULTI」のサブメニューを使って、異画面マルチプリント、ストロボプリント、ステッカープリント、同一画面マルチプリント、ズームプリント、ハーフプリントなどができます。

このページでは、「2. MULTI」のサブメニューへの切り換えかたを説明しています。

各機能の設定のしかたは参照ページをご覧ください。

サブメニューへの切り換えかた



1

[MENU]ボタンを押す

- アドバンスメニューを表示させます。
- ベーシックメニューが表示されたときは、「ベーシックメニューからアドバンスメニューへの切り換えかた」[31]をご覧ください。



2

「2. MULTI」が反転表示されるまで [↓]ボタンを押す

- 別の項目名が反転表示されているときは、[↓]ボタンを繰り返し押しして、「2. MULTI」を反転表示させてください。



3

[ENTER]ボタンを押す

- 「2. MULTI」のサブメニューが表示されます。



ご希望のモードを反転表示させる

- [SELECT]ボタンでモードをお選びください。[+]、[-]どちらでもかまいません。
- 反転表示されたモードによって、表示される画面は下図のように違います。
- [OFF]を選ぶと、前ページの手順図の画面が表示されます。

MULTIのとき



異画面マルチプリント

- 1枚のペーパーに違う場面の映像をプリントできます。
- ベーシックメニューの「1. MULTI」と同じですが、アドバンスメニューでは25画面までプリントできます。

54

CONTのとき



ストロボプリント

- 1枚のペーパーに連続した映像を4、16、25画面のいずれかにしてプリントします。

55

STICKERのとき



ステッカープリント

- メモリーに記憶した映像の一部分を90度回転して、16画面でプリントします。

57

REPEATのとき



同一画面マルチプリント

- 1枚のペーパーに同じ映像を2、4、16、25画面のいずれかにしてプリントします。

59

ZOOMのとき



ズームプリント

- メモリーに記憶した映像の一部分を、縦横2倍に拡大してプリントします。

62

HALFのとき



ハーフプリント

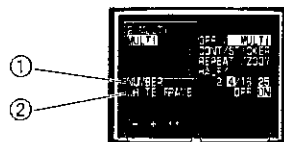
- メモリーに記憶した映像の一部分を、90度回転して、上側半分をプリントします。

64

異画面 マルチプリントする



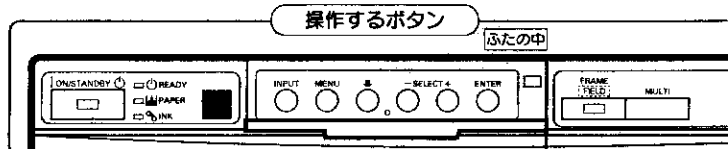
アドバンスメニューの「2. MULTI」のサブメニューで「MULTI」を選ぶと、ベーシックメニューと同じように1枚のペーパーに違う場面の映像をプリントできます。
ここでは、「MULTI」を選んだときの項目と、設定のしかたについて説明します。



項目名 設定値

No.	項目名	設定値による動き
①	NUMBER (画面数)	2 : 1枚のペーパーに2画面でプリントします。 4 : 1枚のペーパーに4画面でプリントします。 16 : 1枚のペーパーに16画面でプリントします。 25 : 1枚のペーパーに25画面でプリントします。 アドバンスメニューのみで設定できます。
②	WHITE FRAME (余白)	OFF : 画面の間の余白を入れずにプリントします。 ON : 画面の間の余白を入れてプリントします。

設定のしかた



1 「MULTI」で「MULTI」を反転表示させる

- 「サブメニューへの切り換えかた」[52]～[53]の操作をして、「MULTI」を反転表示させてください。

2 設定したい項目名が反転表示されるまで [↓]ボタンを押す

- [↓]ボタンを押すたびに、反転表示が1行ずつ下がります。一番最後の行のときにもう一度[↓]ボタンを押すと、「MULTI」に戻ります。

3 ご希望の設定値にする

- [SELECT]ボタンで設定値をお選びください。[+]、[-]どちらでもかまいません。

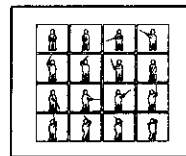
4 設定が終わったら[ENTER]ボタンを押す

- サブメニューが消えて枠だけが残ります。これでMULTIの設定は終わりです。
- 2画面でプリントしたいときは[36]をご覧ください。
- 4、16、25画面でプリントしたいときは[37]をご覧ください。

異画面マルチプリントを解除するには 手順1で「OFF」を反転表示させてから、[ENTER]ボタンを押してください。

アドバンスメニューの「2. MULTI」のサブメニューで「CONT」を選ぶと、1枚のペーパーに連続した映像をプリントできます。スポーツのフォームなどをチェックしたいときに便利です。このページでは、「CONT」を選んだときの項目と、設定のしかたについて説明します。

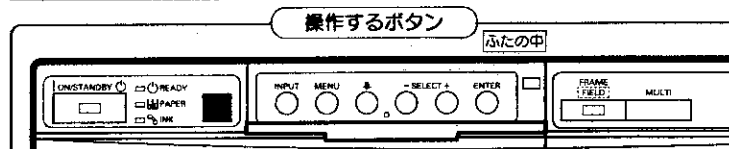
ストロボプリント する



項目名 設定値

No.	項目名	設定値による動き
①	NUMBER (画面数)	4 : 1枚のペーパーに4画面でプリントします。 16 : 1枚のペーパーに16画面でプリントします。 25 : 1枚のペーパーに25画面でプリントします。
②	WHITE FRAME (余白)	OFF : 画面の間の余白を入れずにプリントします。 ON : 画面の間の余白を入れてプリントします。
③	SPEED (記憶速度)	反転表示が「FAST」方向に移動するほど短い時間の間隔で記憶します。 反転表示が「SLOW」方向に移動するほど長い時間の間隔で記憶します。

設定のしかた



1 「MULTI」で「CONT」を反転表示させる

- 「サブメニューへの切り換えかた」[52]～[53]の操作をして、「CONT」を反転表示させてください。

2 設定したい項目名が反転表示されるまで [↓]ボタンを押す

- [↓]ボタンを押すたびに、反転表示が1行ずつ下がります。一番最後の行のときにもう一度[↓]ボタンを押すと、「MULTI」に戻ります。

3 ご希望の設定値にする

- [SELECT]ボタンで設定値をお選びください。[+]、[-]どちらでもかまいません。

4 設定が終わったら[ENTER]ボタンを押す

- サブメニューが消えて枠だけが残ります。これでCONTの設定は終わりです。
- プリントするときは次ページをご覧ください。

ストロボプリントを解除するには 手順1で「OFF」を反転表示させてから、[ENTER]ボタンを押してください。

アドバンスメニューで使用する

↑ 上の表を参照

メモ

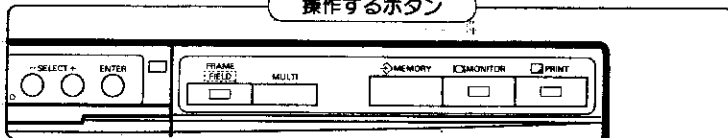
- 異画面マルチプリントを設定したあとでも、「MULTI」ボタンで画面数を変えたり、異画面マルチプリントをON/OFFすることができます。(マルチスイッチ) [73]

アドバンスメニューで使用する

↑ 上の表を参照

プリントのしかた

操作するボタン



1

プリントしたい画面で [MEMORY]ボタンを押す

- 前ページで設定した画面数と記憶速度で映像を記憶します。
- ワンタッチプリント [22] を「ON」にしていると、記憶した直後、自動的にプリントが始まります。



2

[PRINT]ボタンを押す

- プリントが始まります。

◆ メモリー画を確認するとき

[MONITOR]ボタンを押してください。設定した画面数と記憶速度で記憶された映像(メモリー画)がテレビ画面に映し出されます。

ご希望のメモリー画でないときは、画面数や記憶速度の設定を変えて、映像を記憶し直してください。

メモ ストロボプリントの画面数と記憶速度について

- お選びになる画面数と記憶速度の組み合わせで、ストロボで記憶される所要時間が変わります。記憶を開始してから終了するまでの所要時間は下の表のようになります。この表をもとに、記憶したい動作の時間に合わせお選びください。

反転表示の位置	画面数	4	16	25
SLOW : <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> : FAST	2.00秒	8.00秒	12.50秒	
SLOW : <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> : FAST	1.00秒	4.00秒	6.25秒	
SLOW : <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> : FAST	0.26秒	1.06秒	1.66秒	
SLOW : <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> : FAST	0.13秒	0.53秒	0.83秒	

- ストロボプリントを設定したあとでも、[MULTI]ボタンで画面数を変えたり、ストロボプリントをON/OFFすることができます。(マルチスイッチ) [73]

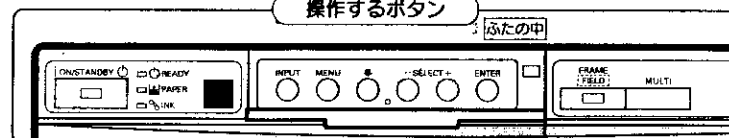
アドバンスメニューの「2. MULTI」のサブメニューで、「STICKER」を選ぶと、メモリーに記憶した映像の一部を90度回転して、1枚のペーパーに同じ映像を16画面でプリントします。

ステッカープリントする



設定のしかた

操作するボタン



1

「MULTI」で「STICKER」を反転表示させる

- 「サブメニューへの切り換えかた」 [52] ~ [53] の操作をして、「STICKER」を反転表示させてください。
- このとき[FRAME/FIELD]ボタンのランプが消えて、フィールドモードに切りかわります。



2

[ENTER]ボタンを押す

- サブメニューが消え、枠だけが残ります。
- プリントするときは次ページをご覧ください。

ステッカープリントを解除するには

手順1で「OFF」を反転表示させてから、[ENTER]ボタンを押してください。

メモ ステッカープリント時の枠について

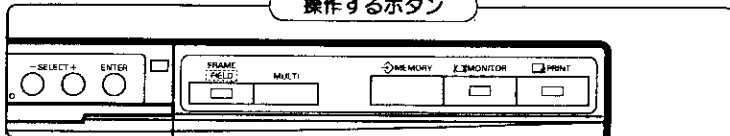
- 枠に囲まれた映像をプリントします。
- テレビ画面に表示される枠の色を赤や緑にすることができます。 [73]

- ステッカープリントを設定したあとでも、[MULTI]ボタンでステッカープリントをON/OFFすることができます。(マルチスイッチ) [73]

お知らせ 枠の大きさを変えることはできません。

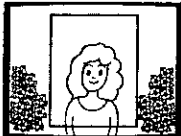
プリントのしかた

操作するボタン



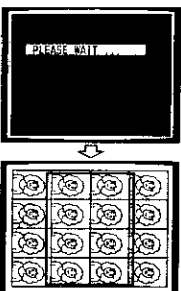
1 プリントしたい画面で [MEMORY] ボタンを押す

- プリントしたい部分が枠内に入るように記憶してください。
- 映像がフィールドモードで記憶されます。



2 [PRINT] ボタンを押す

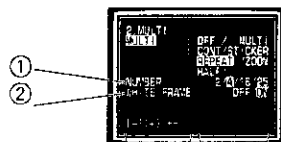
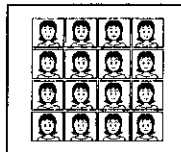
- テレビ画面に「PLEASE WAIT...」が表示されます。
- 表示が消えると、記憶した映像がテレビ画面に表示され、プリントが始まります。



↑ 上の表を参照

アドバンスメニューの「2. MULTI」のサブメニューで「REPEAT」を選ぶと、1枚のペーパーに同じ場面の映像を2、4、16、25画面のいずれかにしてプリントできます。ここでは、「REPEAT」を選んだときの項目と、設定のしかたについて説明します。

同一画マルチプリントする

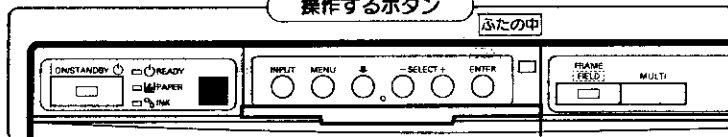


項目名 設定値

No.	項目名	設定値による動き
①	NUMBER (画面数)	2 : 1枚のペーパーに2画面でプリントします。 4 : 1枚のペーパーに4画面でプリントします。 16 : 1枚のペーパーに16画面でプリントします。 25 : 1枚のペーパーに25画面でプリントします。
②	WHITE FRAME (余白)	OFF : 画面の間の余白を入れずにプリントします。 ON : 画面の間の余白を入れてプリントします。

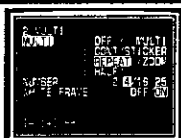
設定のしかた

操作するボタン



1 「MULTI」で「REPEAT」を反転表示させる

- 「サブメニューへの切り換えかた」[52]～[53]の操作をして、「REPEAT」を反転表示させてください。



2 設定したい項目名が反転表示されるまで [↓] ボタンを押す

- [↓] ボタンを押すたびに、反転表示が1行ずつ下がります。一番最後の行のときにもう一度[↓] ボタンを押すと、「MULTI」に戻ります。



3 ご希望の設定値にする

- [SELECT] ボタンで設定値をお選びください。[+]、[-]どちらでもかまいません。



4 設定が終わったら [ENTER] ボタンを押す

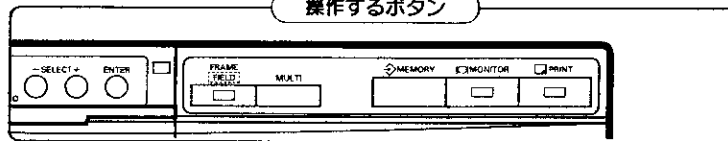
- サブメニューが消えて枠だけが残ります。これでREPEATの設定は終わりです。
- プリントするときは次ページをご覧ください。

同一画マルチプリントを解除するには 手順①で「OFF」を反転表示させてから、[ENTER] ボタンを押してください。

2画面でプリントするとき

前ページの「設定のしかた」で「NUMBER」の「2」を選んだときは、この操作をしてください。「4」、「16」または「25」を選んだときは次ページをご覧ください。

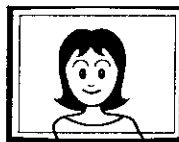
操作するボタン



1 プリントしたい画面で [MEMORY] ボタンを押す



- ワンタッチプリント [72] を「ON」にしていると、自動的にプリントが始まります。

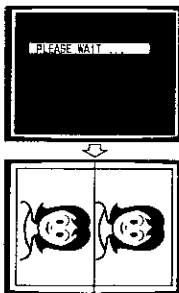


2 [PRINT] ボタンを押す

2



- テレビ画面に「PLEASE WAIT...」が表示されます。
- 表示が消えると、記憶した映像が2画面の状態でテレビ画面に表示され、プリントが始まります。



メモ 同一画マルチプリント時の枠について

- 枠に囲まれた映像をプリントします。
- テレビ画面に表示される枠の色を赤や緑にすることができます。 [73]

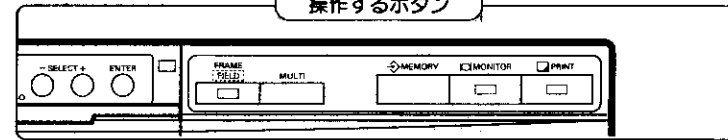
- 同一画マルチプリントを設定したあとも、[MULTI] ボタンで画面数を変えたり、同一画マルチプリントをON/OFFすることができます。(マルチスイッチ) [73]

お知らせ 枠の大きさを変えることはできません。

4、16または25画面でプリントするとき

「設定のしかた」 [59] で「NUMBER」の「4」、「16」または「25」を選んだときは、この操作をしてください。

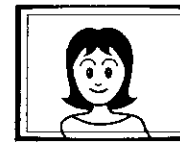
操作するボタン



1 プリントしたい画面で [MEMORY] ボタンを押す



- ワンタッチプリント [72] を「ON」にしていると、自動的にプリントが始まります。



2 [PRINT] ボタンを押す

2



- プリントが始まります。
- 手順 1 で記憶した映像が、 [59] で設定した画面数だけコピーされてプリントします。たとえば、「16」のときは右図のようなプリント画になります。



お知らせ

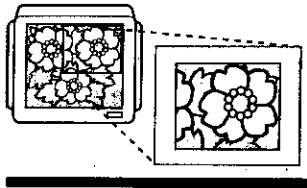
4、16、25画面にした状態の映像を、テレビ画面に表示することはできません。

メモ 同一画マルチプリント時の枠について

- 枠に囲まれた映像をプリントします。
- テレビ画面に表示される枠の色を赤や緑にすることができます。 [73]

お知らせ 枠の大きさを変えることはできません。

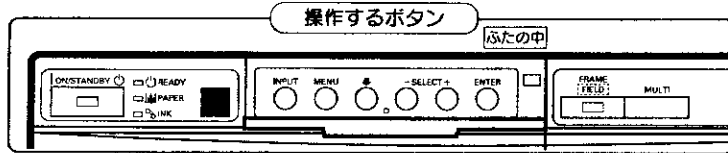
ズームプリントする



アドバンスメニューの「2. MULTI」のサブメニューで、「ZOOM」を選ぶと、メモリーに記憶した映像の一部を縦横2倍に拡大してプリントします。



設定のしかた



1 「[MULTI]」で「ZOOM」を反転表示させる

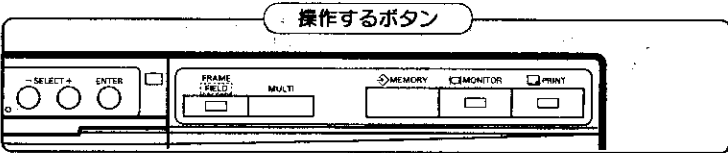
- 「サブメニューへの切り換えかた」[52]～[53]の操作をして、「ZOOM」を反転表示させてください。

2 「[ENTER]」ボタンを押す

- サブメニューが消え、枠だけが残ります。

ズームプリントを解除するには 手順**1**で「OFF」を反転表示させてから、[ENTER]ボタンを押してください。

プリントのしかた



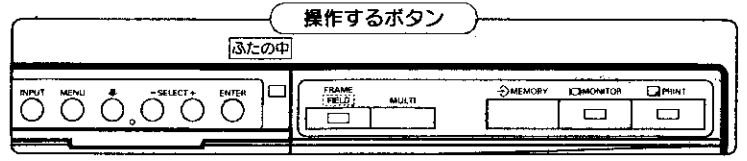
1 プリントしたい画面で「[MEMORY]」ボタンを押す

- ズームプリントしたい部分が枠内に入るように記憶してください。
- 枠内に入っていないときは次ページの操作をしてください。

2 「[PRINT]」ボタンを押す

- プリントが始まります。

ズームしたい部分の選びかた



1 「[MONITOR]」ボタンを押す

- テレビ画面にメモリー画を映します。
- 「[MONITOR]」ボタンのランプが点灯(緑)しているときに、メモリー画が表示されます。

2 ズームしたい部分に枠を移動させる

移動のしかた

<p>左へ移動するとき</p> <p>[SELECT] ボタンの[-]を押す。</p>	<p>右へ移動するとき</p> <p>[SELECT] ボタンの[+]を押す。</p>
<p>上へ移動するとき</p> <p>[↑]ボタンを押しながら、[SELECT] ボタンの[-]を押す。</p>	<p>下へ移動するとき</p> <p>[↓]ボタンを押しながら、[SELECT] ボタンの[+]を押す。</p>

- 「[SELECT]」ボタンの[+]または[-]を押し続けると連続して移動します。

メモ ズームプリント時の枠について

- 枠に囲まれた映像をズームプリントします。
- テレビ画面に表示される枠の色を赤や緑にすることができます。[73]
- ズームプリントを設定したあとでも、「[MULTI]」ボタンでズームプリントをON/OFFすることができます。(マルチスイッチ) [73]

お知らせ 枠の大きさを要えることはできません。

アドバンスメニューで使用する

アドバンスメニューで使用する

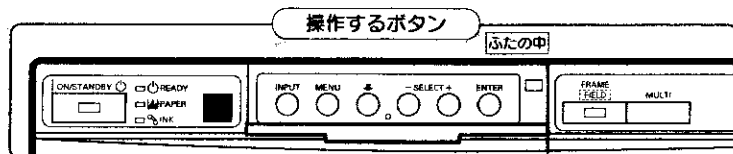
ハーフサイズで プリントする (ハーフプリント)



アドバンスメニューの「2. MULTI」のサブメニューで、「HALF」を選ぶと、メモリーに記憶した映像の一部分をペーパーの上側半分にプリントします。



設定のしかた



1 「MULTI」で「HALF」を 反転表示させる

- 「サブメニューへの切り換えかた」[52] ~ [53]の操作をして、「HALF」を反転表示させてください。



2 「ENTER」ボタンを押す

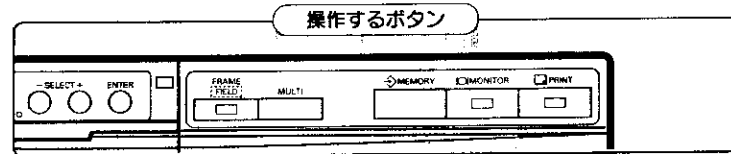
- サブメニューが消え、枠だけが残ります。



ハーフプリントを解除するには

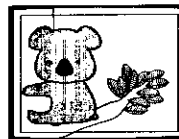
手順1で「OFF」を反転表示させてから、「ENTER」ボタンを押してください。

プリントのしかた



1 プリントしたい画面で 「MEMORY」ボタンを 押す

- ワンタッチプリント[72]を「ON」にしていると、自動的にプリントが始まります。

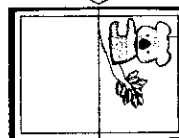


2 「PRINT」ボタンを押す

- テレビ画面に「PLEASE WAIT...」が表示されます。



- 表示が消えると、記憶した映像がテレビ画面に表示され、プリントが始まります。



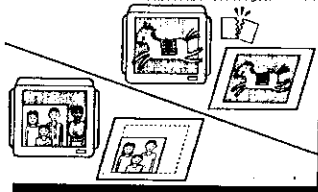
メモ ハーフプリント時の枠について

- 枠に囲まれた映像をプリントします。
- テレビ画面に表示される枠の色を赤や緑にすることができます。[73]

お知らせ 枠の大きさを要えることはできません。

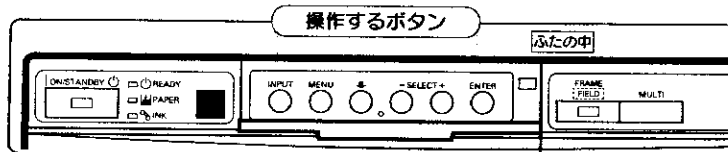
- ハーフプリントを設定したあとも、「MULTI」ボタンでハーフプリントをON/OFFすることができます。(マルチスイッチ) [73]

プリントエリアを設定する



本機は、テレビ画面に映る映像よりも、多少広い範囲で映像を記憶しています。
通常は記憶した映像より一回り小さい範囲でプリントしていますが、記憶した映像の全部または一部を選んでプリントすることができます。

サブメニューへの切り換えかた



1

[MENU]ボタンを押す

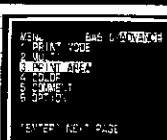
- アドバンスメニューを表示させます。
- ベーシックメニューが表示されたときは、「ベーシックメニュー」からアドバンスメニューへの切り換えかた [31] をご覧ください。



2

[3. PRINT AREA]が反転表示されるまで [↓]ボタンを押す

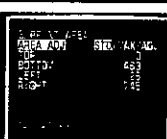
- 別の項目名が反転表示されているときは、[↓]ボタンを繰り返し押し、[3. PRINT AREA]を反転表示させてください。



3

[ENTER]ボタンを押す

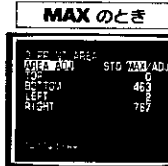
- [3. PRINT AREA]のサブメニューが表示されます。



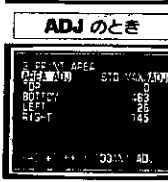
4

ご希望のモードを反転表示させる

- [SELECT]ボタンでモードをお選びください。[+]、[-]どちらでもかまいません。
- 反転表示されたモードによって、表示される画面は右のように異なります。
- [STD]を選ぶと、手順④の画面が表示されます。



記憶した映像の全部をプリントします。 [67]

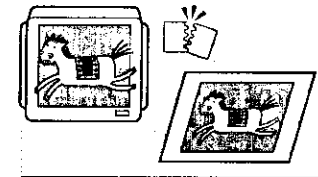


記憶した映像の一部を選んでプリントします。いらない部分を削除してプリントできます。 [68]

アドバンスメニューで使用します

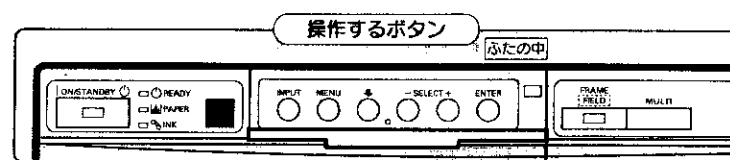
メモリーに記憶した映像の全部をプリントします。

メモリー画面全体をプリントする



お知らせ 上下の幅を広げることはできません。

設定のしかた



1

[AREA ADJ]で「MAX」を反転表示させる

- 「サブメニューへの切り換えかた」[66]の操作をして「MAX」を反転表示させてください。



2

[ENTER]ボタンを押す

- サブメニューが消えます。
- プリントすると、プリントできる最大の幅でプリントします。

プリントエリアを解除するには

手順④で「STD」を反転表示させてから、[ENTER]ボタンを押してください。

お知らせ

- プリントの範囲をテレビ画面で確認することはできません。プリント画で確認してください。

◆ 画面が消えたとき

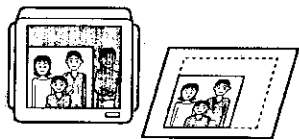
ボタンを押さずに30秒間、そのままにしておくとも画面は消えてしまいます。設定をやり直したいときは、もう一度[MENU]ボタンを押してください。アドバンスメニューが表示されます。

メモ 各項目の数値について

- [AREA ADJ]で「MAX」が反転表示されているときは、数値を変えることはできません。

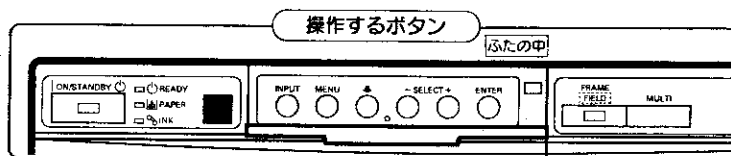
アドバンスメニューで使用します

いらない部分を削除してプリントする



メモリーに記憶した映像の、不要な部分を削除して必要な部分だけプリントすることができます。

設定のしかた



1 「AREA ADJ」で「ADJ」を反転表示させる

- 「サブメニューへの切り換えかた」[66]の操作をして「ADJ」を反転表示させてください。



2 上の部分を削除したいときは「TOP」が反転表示されるまで「[↓]」ボタンを押す

- 別の項目が反転表示されているときは、「[↓]」ボタンを繰り返し押し、「TOP」を反転表示させてください。



3 「[SELECT]」ボタンの「[+]」を押す

- 枠の上部が下がってきます。
- 枠の上部を上げたいときは、「[-]」を押してください。
- ボタンを押し続けると、枠は連続して移動します。



手順②と同じ要領で、プリントしたい部分を枠で囲む

4

左の枠を移動したい

- [←]ボタンを押して「LEFT」を反転表示させる
- 外側へ移動→「[-]」を押す
内側へ移動→「[+]」を押す



右の枠を移動したい

- [→]ボタンを押して「RIGHT」を反転表示させる
- 外側へ移動→「[-]」を押す
内側へ移動→「[+]」を押す

下の枠を移動したい

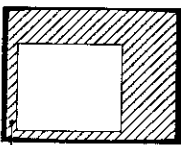
- [↓]ボタンを押して「BOTTOM」を反転表示させる
- 上げる→「[-]」を押す
下げる→「[+]」を押す

- 「[-]」または「[+]」を押し続けると、枠は連続して移動します。

5

「[ENTER]」ボタンを押す

- サブメニューが消え、枠が残ります。
- プリントすると、右の斜線部分は白く、枠の中だけプリントされます。



プリントエリアを解除するには

手順①で「STD」を反転表示させてから、「[ENTER]」ボタンを押してください。

お知らせ

- マルチプリント(異画面マルチ、ストロボ、ステッカー、同一画面マルチ、ズーム、ハーフ)を設定しているときは、プリントエリアを設定してもプリント画の範囲は変わりません。このときは「[MULTI]」を「[OFF]」にしてください。

◆画面が消えたとき

ボタンを押さずに30秒間、そのままにしておくと画面は消えてしまいます。設定をやり直したいときは、もう一度「[MENU]」ボタンを押してください。アドバンスメニューが表示されます。

メモ

プリントエリア時の枠について

- テレビ画面に表示される枠の色を赤や緑にすることができます。[73]

設定した数値について

- 電源を切っても、次に設定するまで保存されます。

アドバンスメニュー操作のしかた

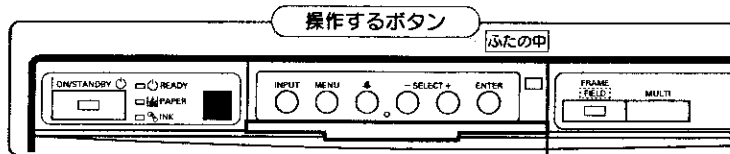
アドバンスメニュー操作のしかた

画質を調整する (アドバンスメニュー)



アドバンスメニューで「4. COLOR」を選んでも、ベーシックメニューの「3. COLOR」と同じように、メモリーに記憶する前の映像の画質を調整、登録できます。調整のしかたは、ベーシックメニューの「3. COLOR」と同じです。ここでは、登録するときの、「COLOR」のサブメニューの出しかたについて説明します。

サブメニューの出しかた



1 [MENU]ボタンを押す

- アドバンスメニューを表示させます。
- ベーシックメニューが表示されたときは、「ベーシックメニュー」からアドバンスメニューへの切り換えかた「31」をご覧ください。

2 [4. COLOR]が反転表示されるまで [↓]ボタンを押す

- 別の項目名が反転表示されているときは、[↓]ボタンを繰り返し押して、「4. COLOR」を反転表示させてください。

3 [ENTER]ボタンを押す

- 「4. COLOR」のサブメニューが表示されます。このとき「ADJUST」の「OFF」が反転表示されています。

4 登録したい番号が反転表示されるまで [SELECT]ボタンの[+]を押す

- [+]を押すたびに、次の順で反転表示が移動します。[-]はこれの逆です。

OFF → 1 → 2 → 3

- OFF : 手順④の画面を表示します。登録できません。
- 1 : 1通り目を登録するときのサブメニューを表示します。
- 2 : 2通り目を登録するときのサブメニューを表示します。
- 3 : 3通り目を登録するときのサブメニューを表示します。

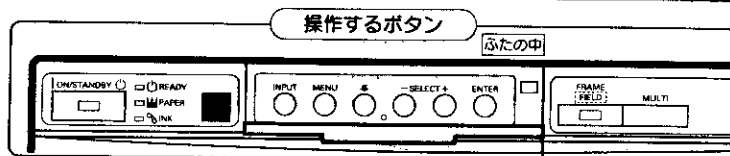
これで登録するときのサブメニューが表示できました。ベーシックメニューの「登録のしかた」の手順④～⑥に従って画質を調整、登録してください。【40】

アドバンスメニューで「5. COMMENT」を選んでも、ベーシックメニューの「4. COMMENT」と同じように、コメントを作成、登録し、プリント画の下に入れることができます。コメントの作成のしかたは、ベーシックメニューの「4. COMMENT」と同じです。ここでは、登録するときの「COMMENT」のサブメニューの出しかたについて説明します。

文字を入れてプリント するコメントプリント (アドバンスメニュー)



サブメニューの出しかた



1 [MENU]ボタンを押す

- アドバンスメニューを表示させます。
- ベーシックメニューが表示されたときは、「ベーシックメニュー」からアドバンスメニューへの切り換えかた「31」をご覧ください。

2 [5. COMMENT]が反転表示されるまで [↓]ボタンを押す

- 別の項目名が反転表示されているときは、[↓]ボタンを繰り返し押して、「5. COMMENT」を反転表示させてください。

3 [ENTER]ボタンを押す

- 「5. COMMENT」が「OFF」のときのサブメニューが表示されます。

4 登録したい番号が反転表示されるまで [SELECT]ボタンの[+]を押す

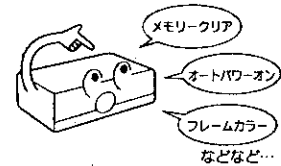
- [+]を押すたびに、次の順で反転表示が移動します。[-]はこれの逆です。

OFF → 1 → 2 → 3

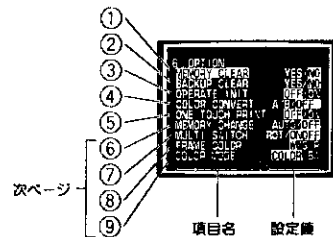
- OFF : 手順④の画面を表示します。登録できません。
- 1 : 1通り目を登録するときのサブメニューを表示します。
- 2 : 2通り目を登録するときのサブメニューを表示します。
- 3 : 3通り目を登録するときのサブメニューを表示します。

これで登録するときのサブメニューが表示できました。ベーシックメニューの「登録のしかた」の手順④～⑥に従ってコメントを作成、登録してください。【44】

その他の機能を
設定する
(オプション設定)



アドバンスメニューの「6. OPTION」のサブメニューには、次の機能があります。
ここでは、それらの機能の内容と設定値による動きを説明します。
実際に設定するときは、174の操作をしてください。



No.	項目名	設定値による動き
①	メモリークリア MEMORY CLEAR (メモリークリア)	YES : メモリーに記憶した映像を消去します。 NO : 電源を切るか、別の映像を記憶するまで、メモリーの映像は残されます。
②	バックアップクリア BACKUP CLEAR (バックアップクリア)	YES : ベーシックメニューの「5. DEFAULT RESET」で登録した以外の各機能の設定値を、工場出荷時の設定値(初期値)に戻します。 NO : 設定した値のままです。
③	オペレート イニシャル OPERATE INIT (オートパワーオン)	OFF : 電源を入れるときは、[ON/STANDBY] ボタンを押す必要があります。 ON : 電源プラグをコンセントに差し込むと、自動的に電源が入ります。(オートパワーオン)
④	カラー コンバート COLOR CONVERT (カラーコンバート)	A : 高系統の色にじみを防止します。 B : お好みに合わせて選んでください。 OFF : カラーコンバートしません。 お知らせ A(またはB)を選んでプリントしたあと、B(またはA)やOFFに切り換えてもカラーコンバート機能は働きません。このときは、もう一度[MEMORY] ボタンを押してから、プリントしてください。切り換えたあとのモードでプリントされます。
⑤	ワンタッチプリント ONE TOUCH PRINT (ワンタッチプリント)	OFF : [PRINT]ボタンを押すと、プリントを開始します。 ON : [MEMORY]ボタンを押して、映像をメモリーに記憶すると同時にプリントを始めます。

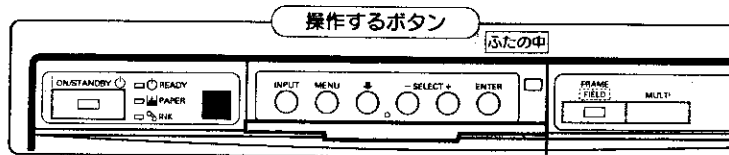
その他の機能を設定する(オプション設定)

No.	項目名	設定値による動き
⑥	メモリー チェンジ MEMORY CHANGE (メモリーオートチェンジ)	AUTO : フィールドモードを選択していると、映像を記憶するたびに、メモリーをFIELD A/Bに自動的に切り換えます。 OFF : メモリーを切り換えるには、[FRAME/FIELD]ボタンを押す必要があります。
⑦	マルチ スイッチ MULTI SWITCH (マルチスイッチ)	ROT : [MULTI]ボタンを押すと、マルチモードのON/OFFと、マルチ画面数の切り換えができます。 ON/OFF : [MULTI]ボタンを押すと、マルチモードのON/OFFの切り換えができます。
⑧	フレーム カラー FRAME COLOR (フレームカラー)	マルチモード(MULTI, CONT, STICKER, REPEAT, ZOOM, HALF)、プリントエリアを設定しているときに、画面上に表示される枠の色を選びます。 W : 白 G : 緑 R : 赤 お知らせ プリント面の枠の色を変えることはできません。
⑨	カラー モード COLOR MODE (カラーモード)	COLOR : 接続する機器の映像がカラーのとき選んでください。 BW : 接続する機器の映像が白黒のとき選んでください。

※ □ は、工場出荷時の設定値です。



設定のしかた



1



[MENU]ボタンを押す

- アドバンスメニューを表示させます。
- ベーシックメニューが表示されたときは、「ベーシックメニューからアドバンスメニューへの切り換えかた」[31]をご覧ください。



2



「6. OPTION」が反転表示されるまで [↓]ボタンを押す

- 別の項目名が反転表示されているときは、[↓]ボタンを繰り返し押しして、「6. OPTION」を反転表示させてください。



3



[ENTER]ボタンを押す

- 「6. OPTION」のサブメニューが表示されます。



4



設定したい項目名が反転表示されるまで [↓]ボタンを押す

- [↓]ボタンを押すたびに、反転表示が1行ずつ下がります。一番最後の行のときにもう一度[↓]ボタンを押すと、「MEMORY CLEAR」に戻ります。



5



ご希望の設定値にする

- [SELECT]ボタンで設定値をお選びください。[+], [-]どちらでもかまいません。



6



設定が終わったら [ENTER]ボタンを押す

- サブメニューが消えます。これでオプション設定は終了です。

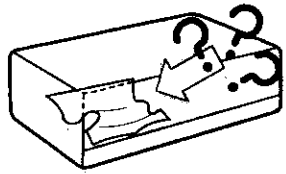
72~73の表を参照

◆ 画面が消えたとき
ボタンを押さずに30秒間、そのままにしておくと画面は消えてしまいます。調整をやり直したいときは、もう一度[MENU]ボタンを押してください。アドバンスメニューが表示されます。

メモ

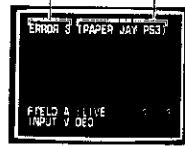
- 続けて別の機能も設定したいときは、[ENTER]ボタンを押すまえに、手順④と⑤を繰り返ししてください。

紙づまりしたとき



ペーパーやインク紙がつまると、[READY]ランプ、[PAPER]ランプ、[INK]ランプが同時に点滅し、テレビ画面にエラーコードが表示されます。エラーコードに従って正しく処理してください。

エラーコード エラー名称

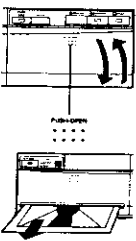


同時に点滅

ERROR 1

インクカートリッジが正しく入っているときインクドアを閉鎖する

- インクカートリッジが奥までしっかり入っていることを確認してください。入っていないときは、「カチッ」と音がするまでしっかり入れてください。
- 正しく入ったら、インクドアを閉じてください。
- ペーパーがつまっているときだけ、自動的にペーパーを排出します。
- [READY]ランプが点灯すれば、プリントできます。点灯しないときは、もう一度インクドアを開閉してください。

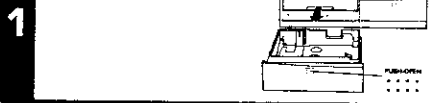


以上の処置をしても、同じエラーコードを表示するときは、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

ERROR 3

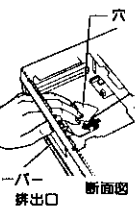
ペーパーが、ペーパー排出口でつまっています。

給紙トレイを引き出す



つまったペーパーを指で引き出す

- 図のように給紙トレイ取納部に指を入れ、内側下部にある穴から、つまっているペーパーを排出口へ引き出してください。
- △ 注意 穴以外の部分には触れないでください。けがの原因となります。

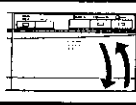


給紙トレイを戻す



4 インクドアを開閉する

- [READY]ランプが点灯すれば、プリントできます。



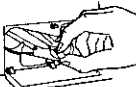
ERROR 8, 11, 12, 16

1 インクドアを開け、インクカートリッジを抜き取る



2 つまったペーパーを指で引き出す

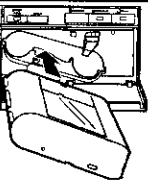
- 図のようにインクカートリッジ取納部に指を入れ、つまったペーパーを引き出してください。



2 注意

- インクカートリッジ取納部の金属部などに、強く触れると、けがの原因となることがあります。ご注意ください。
- インクカートリッジ取納部の天井付近にあるサーマルヘッドに触れないでください。やけどの原因となることがあります。特に連続プリントした直後など非常に高温になりますのでご注意ください。

3 インクカートリッジを戻す



4 インクドアを閉じる

- [READY]ランプが点灯すれば、プリントできます。



ERROR 9, 14, 17

専門家の修理が必要です。電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。ご自分で修理しようとする、内部の機構を破損するおそれがあります。

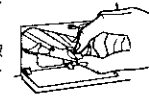
ERROR 10, 15

1 インクドアを開け、インクカートリッジを抜き取る



2 つまったペーパーを指で引き出す

- 図のようにインクカートリッジ取納部に指を入れ、つまったペーパーを引き出してください。



2 注意

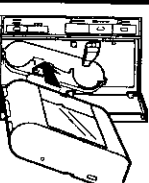
- インクカートリッジ取納部の金属部などに、強く触れるとけがの原因となることがあります。ご注意ください。
- インクカートリッジ取納部の天井付近にあるサーマルヘッドに触れないでください。やけどの原因となることがあります。特に連続プリントした直後など非常に高温になりますのでご注意ください。

3 インクカートリッジのインク紙にたるみがないか確認する

- たるんでいるときは、図のようにしてインク紙のたるみを取ってください。



4 インクカートリッジを戻す



5 インクドアを閉じる

- [READY]ランプが点灯すれば、プリントできます。

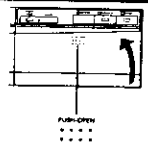


ERROR 13

ペーパーが2枚給紙されました。

1 [ERROR 8, 11, 12, 16]の手順①～④の処置をする

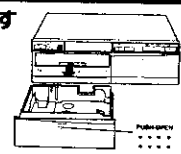
- [READY]ランプが点灯すればプリントできます。



プリントを始めたら、再び[ERROR 13]が表示されたときは、もう一度上の処置をしたあと、次の処置をしてください。

プリントを始めたら、再び[ERROR 13]が表示されたとき

1 給紙トレイを引き出す



2 ペーパーが正しく入っているか確認する

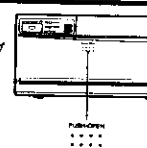
- くわしくは、[22]、[23]をご覧ください。

2 お知らせ

ペーパーとインクカートリッジはプリントキットに納められている組み合わせでプリンタに入れてください。組み合わせを変えると紙づまりの原因となります。

3 給紙トレイを戻す

- [READY]ランプが点灯すればプリントできます。



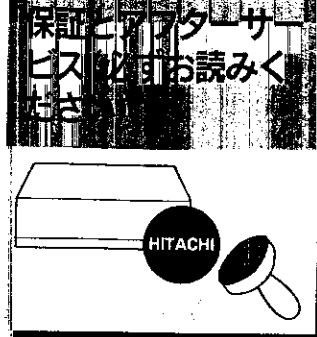
故障かな...と思ったら

異常



下記のことをお調べのうえ、それでも具合の悪い場合はご自分で修理なさらず、お買い上げの販売店にご相談ください。
 なお、アフターサービスについては次ページをご覧ください。

症状	原因	処置	ページ
電源が入らない。	●電源コードがコンセントまたはプリンタに接続されていない。	●電源コードをコンセントまたはプリンタに接続してください。	18, 19
[PAPER]ランプが点滅している。	●ペーパーが入っていない。 ●ペーパーの裏表が逆に入っている。	●ペーパーを入れてください。 ●裏表を正しく入れてください。	22, 23 22, 23
[INK]ランプが点滅している。	●インクドアが開いている。 ●インクカートリッジが入っていない。	●確実に閉じてください。 ●インクカートリッジを入れてください。このとき、「カチッ」と音がするまで、奥へしっかり入れてください。	21 21
	●インクカートリッジのインク紙を使いきった。 ●インクカートリッジのインク紙が切れている。	●新しいインクカートリッジに交換してください。 ●新しいインクカートリッジに交換してください。	21 21
[READY]ランプが点滅している。	→	●準備動作中です。点灯が変わるまでお待ちください。	25
[READY], [PAPER], [INK]ランプが同時に点滅している。	→	●紙づまりです。つまったペーパーを取り除いてください。	76, 77
映像の色がおかしい。(入力画)	●テレビが正しく調節されていない。 ●[COLOR]のサブメニューで「ADJUST」の「1」、「2」または「3」を選んでいる。	●テレビを調節してください。 ●[OFF]を選んでください。	— 39~41, 70
映像の色がおかしい。(メモリー画)	●[COLOR]のサブメニューで「ADJUST」の「1」、「2」または「3」を選んでいる。	●[OFF]を選んでから、映像を記憶し直します。	39~41, 70
メモリー画にすると、異なる2つの映像が重なって見える。	●[FIELD A]と[FIELD B]それぞれに異なる映像が記憶されて、「FRAME」で見ている。	●[FIELD A]または[FIELD B]にしてください。	27
映像が映らない。	●映像機器と接続されていない。 ●入力選択が正しくない。	●接続してください。 ●[INPUT]ボタンで正しい入力に合わせてください。	18, 19 24
マルチモードの枠がテレビ画面からはみ出ている。	●お使いになるテレビによっては、枠がはみ出すことがあります。	●本機の操作に支障はありません。もし別のテレビをお持ちの場合はそちらでもお試しください。	—
[MEMORY]ボタンを押しても記憶されない。	●映像が入力されていない。 ●入力切り換えが合っていない	●「接続する」をご覧になり、接続をお確かめください。 ●[INPUT]ボタンで正しい入力に合わせてください。	18, 19 24
[PRINT]ボタンを押してもプリントされない。	●上記の「電源・表示」中に1つでも原因がある場合はプリントされません。	●もう一度よくお読みになり、確認してください。	—
何もプリントしていないペーパーが出てきた。	→	●再度、ご使用になれます。	—
プリントされた画像の色がおかしい。	●[COLOR]のサブメニューで「ADJUST」の「1」、「2」または「3」を選んでいる。 ●[PRINT MODE]のサブメニューで「NEGA」を選んでいる。 ●ビデオカメラの撮影状況が適切でない。	●[OFF]を選んでから、記憶し直してからプリントしてください。 ●[POSI]を選んでください。 ●ビデオカメラの説明書をご覧になり、正しく撮影(または録画)してください。	39~41, 70 50, 51 —
プリントされた画像の色がにじんでいる。	→	●[COLOR CONVERT]を「A」または「B」に設定してください。	72~75



保証書(別添)について

この商品には保証書を別途添付しております。保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。その後必ず内容をよくお読みになってから、大切に保存してください。

保証期間	プリンタ本体	：お買い上げの日から1年間
	サーマルヘッド	：お買い上げの日から6か月間

なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。本機を業務用としてお使いになる方へ
 サーマルヘッドや各種ゴム製部品は磨耗部品ですので、業務用としてお使いになる場合は、保証期間中でも有料となります。メカニズムの部品交換および清掃等の保守契約をおすすめします。当社は、このカラービデオプリンタの補修用性能部品を、製造打ち切り後最低8年間保有しています。性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

補修用性能部品の最低保有期間

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または別紙ご相談窓口へ(黄色用紙)の窓口にお問い合わせください。

転居されるときは

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立家電取扱店をご紹介させていただきます。なお本機は50Hz(ヘルツ)、60Hz(ヘルツ)の切り換えが自動的に行われますので、切り換えなしでどちらの地域でも使用できます。

修理を依頼される時は(出張修理)

本機が正常に動作しないときは、「故障かな...と思ったら」[76]に従って調べてください。それでもなお異常があるときはご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご相談ください。なお、カラービデオプリンタの故障もしくは不具合により発生した、付随的損害(営業損失などの相償)の買については、ご容赦ください。

保証期間中は
 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
ご連絡していただきたい内容

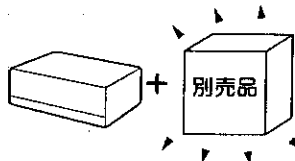
品名	カラービデオプリンタ	ご住所	付近の目印等も併せてお知らせください
形名	VY-190VS	お名前	
お買い上げ日	年 月 日	電話番号	
故障の状況	できるだけ具体的に	訪問ご希望日	

保証期間が過ぎているときは
 修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
修理料金のしくみ

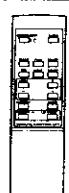
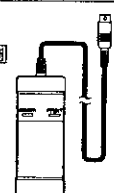

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費が含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

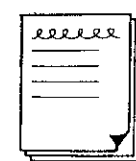
愛情点検 長年ご使用の本機の点検!

カラービデオプリンタは、ビデオカセットレコーダーやビデオカメラなどからの映像を熱転写プリントするため、非常に高い精度を必要とする機構です。特に、サーマルヘッドやペーパー搬送部は、お使いになっている間に汚れたり、摩耗したりしてきます。性能を維持し、いつも鮮やかにプリントしていただくためには、使用環境(温度、湿度、ほこり)などに左右されますが、およそ2,000枚を目途に点検(清掃、注油、一部部品交換)されることをおすすめします。くわしくは、お買い上げの販売店にご相談ください。



標準価格に消費税は含まれておりません。
(価格は平成9年1月現在)

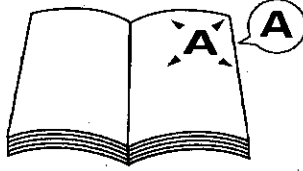
ワイヤレスリモコン	ワイヤードリモコン	映像コード(USピンコード)
VY-RM190 標準価格 6,000円(税別) 	VY-RM170 標準価格 6,000円(税別) 	HPU-131AV 標準価格 1,100円(税別) 
プリントキット		
VY-HS100 カラープリント用標準タイプ 標準価格 6,500円(税別) <ul style="list-style-type: none"> ● プリントペーパー100枚とインクカートリッジ1個(100枚分) ● ペーパーサイズ: 140×100mm 	VY-HS30 カラープリント用標準タイプ 標準価格 2,100円(税別) <ul style="list-style-type: none"> ● プリントペーパー30枚とインクカートリッジ1個(30枚分) ● ペーパーサイズ: 140×100mm 	



形 名	VY-190VS	
信 号 方 式	NTSC方式	
記 録 方 式	昇華性染料熱転写方式	
印 画 品 質	256階調フレーム画 1,677万色	
プ リ ント 画 素 数	720 x 464 ドット (標準プリント) 766 x 464 ドット (コメントなし最大) 720 x 448 ドット (コメントプリント)	
画 像 メ モ リ ー	RGBフレーム 1フレーム(2フィールド)メモリー	
印 画 時 間	約59秒/フル画面 (プリントキットVY-HS100またはVY-HS30使用時 で高速プリント設定時) 約77秒/フル画面 (標準プリント時)	
イ ン ク ・ ペ ー パ ー	インク : カートリッジ方式 (専用) 3色面順次印画 (イエロー、マゼンタ、シアン) ペーパー : カット紙140 x 100mm 印画サイズ : 110 x 85mm (標準プリント) 117 x 85mm (コメントなし最大) 110 x 82mm (コメントプリント)	
入 力 端 子	映像入力 : USピン端子 1.0 Vp-p 75Ω S映像入力 : S端子 Y (輝度信号) 1.0 Vp-p 75Ω C (色信号) 0.286 Vp-p 75Ω	
出 力 端 子	映像出力 : USピン端子 1.0 Vp-p 75Ω S映像出力 : S端子 Y (輝度信号) 1.0 Vp-p 75Ω C (色信号) 0.286 Vp-p 75Ω	
付 加 機 能	ミラー反転プリント	○
	ネガ/ポジ反転プリント	○
	異画面マルチプリント	2、4、16、25 (画面)
	ストロボプリント	4、16、25 (画面) 1/30、1/15、1/4、1/2 (秒)
	同一画マルチプリント	2、4、16、25 (画面)
	ステッカープリント	○
	ズームプリント	○
ハーフプリント	○	
入 力 画 質 調 整	明るさ、コントラスト、色の濃さ、色あい、シャープネス	
許 容 動 作 温 度	5℃~35℃	
許 容 相 対 湿 度	30%~75%	
電 源	AC100V、50/60 Hz 共用	
消 費 電 力	プリント時: 約74W 待機時: 約11W	
外 形 寸 法	315 (幅) x 95 (高さ) x 271 (奥行き) /mm	
質 量	4.7 kg	
付 属 品	電源コード 1本 プリントキット (30枚分) 1箱 映像コード (USピンコード) 1本	

- 本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- このビデオプリンタは、日本国内専用です。電源・電圧・信号方式の異なる外国ではお使いになれません。

索引



あ～お

- アドバンスメニュー.....30, 31
- アフターサービス.....79
- 安全にお使いになるために.....4
- 異画面マルチプリントする.....34~37, 53, 54
- いらない部分を削除する.....68
- 色にじみを防止する.....72
- いろいろな場面を1枚にプリントする.....34, 54
- インクカートリッジ収納部.....8, 14
- インクカートリッジ取り出しレバー.....21
- インクカートリッジを入れる.....21
- インク紙.....9, 21
- 動きの速い場面をプリントする.....27
- 映像/音声出力コード.....19
- 映像入力(出力)端子.....18~19
- エラーコード.....76~77
- オートパワーオン.....72
- オートパワーオフ機能.....25
- 同じ映像を1枚にたくさんプリントする.....59
- オペレートイニシャル.....72

か～こ

- 拡大してプリント.....62
- 各部のなまえとはたらき.....14~16
- 画質を調整する.....39~41, 70
- 明るさ.....39~41, 70
- 色合い.....39~41, 70
- 色の濃さ.....39~41, 70
- コントラスト.....39~41, 70
- シャープネス.....39~41, 70
- 紙づまり.....76~77
- 画面数.....35, 54, 55, 59
- 画面表示を見る.....32
- カラーコンバート.....72
- カラーモード.....73
- 乾電池.....8, 28
- 記憶した映像を消す.....72
- 記憶した映像を見る.....26
- 給紙トレイ.....22
- 給紙トレイ収納部.....14
- 結露(けつろ・つゆつき).....9
- 高速でプリントする.....50
- 故障かな...と思ったら.....78
- この取扱説明書の見かた.....11
- コメントプリント.....42~45, 71
- コールスイッチ.....15, 46, 48

さ～そ

- サブメニュー.....50~51
- PRINT MODE.....50~51
- MULTI.....52, 53, 54
- PRINT AREA.....66~69
- COLOR.....40~41, 70
- COMMENT.....42~45, 71
- OPTION.....72~75
- PRINT MODE.....50
- CONT.....53, 55
- STICKER.....53, 57
- REPEAT.....53, 59
- ZOOM.....53, 62
- HALF.....53, 64
- サーマルヘッド.....8, 14
- 左右反転してプリントする.....38
- 初期設定値に戻す.....72
- 仕様.....81
- 白黒の映像をプリントするとき.....73
- 白枠.....54, 55, 59
- ステッカープリント.....57~58
- ストロボプリント.....55~56
- ズームプリント.....62~63
- 枠を移動する.....63
- 接続する.....18
- テレビ.....18
- ビデオカセットレコーダー.....18
- ビデオカメラ.....19

た～と

- 正しい画質でプリントされない.....41
- 点滅.....25
- INKランプ.....25
- PAPERランプ.....25
- READYランプ.....25
- INK・PAPER・READYランプ.....76
- 3つ同時.....11, 18~19
- 電源コード.....72
- 電源を自動的に入れる.....59
- 同一画マルチプリント.....48
- 登録した設定値に戻す.....10
- 特長.....17
- とにかくプリントしたい.....17

な～の

- 何枚もプリントする.....50
- 入力画.....26
- 入力切り換え.....24
- 入力した文字を修正する.....45
- 2画面プリント.....36
- ネガ/ポジ反転プリント.....50
- 濃度特性切り換え.....50

は～ほ

- バックアップクリア.....72
- ハーフサイズでプリントする.....64
- 必要な部分だけプリントする.....68
- フィールド画.....26
- 初期設定値.....11
- 付属品の確認.....66
- プリントエリア.....67
- メモリ画面全体をプリントする.....68
- いらない部分を削除してプリントする.....68
- プリントキット.....20
- プリントする.....24
- プリントスピード切り換え.....50
- プリントペーパーを入れる.....22
- プリント面.....22
- プリントモード.....50
- フレーム画.....26
- フレームカラー.....73
- ベーシックメニュー.....30, 31
- 別売品の紹介.....80
- ペーパー排出口.....14, 25
- 保証.....79
- 保守契約のおすすめ.....79
- 本機を壊さないように(お願い).....9

ま～も

- 枚数.....50
- マルチスイッチ.....73
- マルチプリント.....54
- 異画面.....57~58
- ステッカー.....62~63
- ズーム.....55~56
- ストロボ.....59~61
- 同一画.....64~65
- マルチボタンの動きを変える.....73
- マルチモード.....52
- ミラー反転プリント.....38
- メニュー.....30, 31
- ベーシック.....30, 31
- メニューを切り換える.....31
- アドバンスからベーシック.....31
- ベーシックからアドバンス.....31
- メモリーオートチェンジ.....73
- メモリー画.....26
- メモリークリア.....72
- メモリーと同時にプリント.....72
- メモリーに記憶した映像を消す.....72
- メモリーに記憶した映像を見たい.....26
- メモリーを自動で切り換える.....73
- 文字を入れてプリントする.....42~45, 71
- 文字を挿入する.....45

や～よ

- やりたいこともくじ.....12
- よく使う設定値を登録する.....46~48

ら～ろ

- リモコン(別売品)の使いかた.....28, 29
- リモートセンサー.....14, 28
- 連続プリント.....50
- 連続プリントを設定する.....50
- 連続プリントを中断する.....50

わ

- ワイヤードリモコン(別売品).....16, 29
- ワイヤレスリモコン(別売品).....16, 28
- 枠の色を変える.....73
- 枠を移動する(ズームプリント).....63
- 枠を移動する(プリントエリア).....69
- ワンタッチプリント.....72

A～Z

- AC IN端子.....15, 18, 19
- ADVANCEメニュー.....30, 31
- ADJ.....68
- AREA ADJ.....67, 68
- BACK SPACE.....42
- BACKUP CLEAR.....72
- BASICメニュー.....30, 31
- BRIGHT.....40
- COLOR.....30, 39, 70
- COLOR CONVERT.....72
- COLOR MODE.....73
- COMMENT.....30, 42, 43
- CONT.....53, 55
- CONTRAST.....41
- DEFAULT RESET.....30, 48
- DELETE.....42
- END.....42, 45
- ENTERボタン.....15, 32, 35
- FIELD A.....27, 32, 36
- FIELD B.....27, 32, 36
- FRAME.....27, 32
- FRAME COLOR.....73
- FRAME/FIELDボタン.....14, 27
- GAMMA.....50
- HALF.....53, 64
- INKランプ.....14, 25
- INPUTボタン.....15, 24, 39
- MAX.....67
- MEMORY CHANGE.....73
- MEMORY CLEAR.....72
- MEMORYボタン.....14, 25, 27
- MENUボタン.....15, 30, 31
- MIRROR.....30, 38, 50
- MONITORボタン.....14, 26, 27
- MULTI.....30, 35, 52, 53, 54
- MULTI SWITCH.....73
- MULTIボタン.....14
- NEGA.....50
- NUMBER.....54, 55, 59
- ONE TOUCH PRINT.....72
- ON/STANDBYボタン.....14, 24
- OPERATE INIT.....72
- OPTION.....30, 72~75
- PAPERランプ.....14, 25
- PRINT AREA.....30, 66
- PRINT MODE.....30, 50, 51
- PRINT QTY.....50
- PRINT SPEED.....50
- PRINTボタン.....14, 25
- PUSH-OPEN.....14, 21, 22

- READYランプ.....14, 25
- REMOTE 1端子.....15, 29
- REMOTE 2端子.....15
- REPEAT.....53, 59
- SELECTボタン.....15, 35
- SHARPNESS.....41
- SPEED.....55
- STICKER.....53, 57
- S-VIDEO IN/OUT端子.....15, 18, 19
- TINT.....41
- VIDEO IN/OUT端子.....15, 18, 19
- WHITE FRAME.....54, 55, 59
- ZOOM.....53, 62

その他

- ↓ボタン.....15, 40
- +ボタン.....15, 35
- ボタン.....15, 35